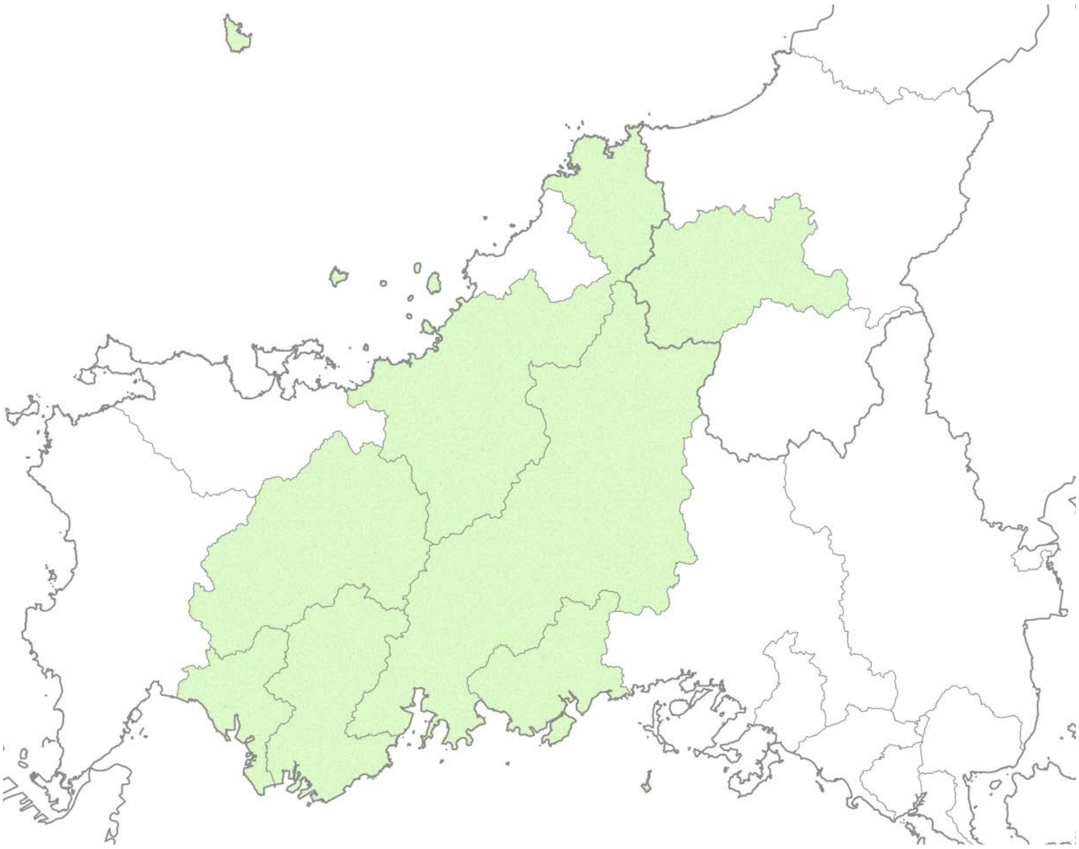
山口県央連携都市圏域ビジョン
（令和元年度版）



山口県央連携都市圏域
山口ゆめ回廊
YAMAGUCHI YUME KAIRO

令和元年９月

目　次

Ⅰ　連携中枢都市圏及び市町の名称
1　山口県央連携都市圏域ビジョン策定の趣旨　・・・・・・・・・　1
2　連携中枢都市圏の名称及び構成する市町の名称　・・・・・・・・・　1
（１）連携中枢都市圏の名称　・・・・・・・・・　1
（２）連携中枢都市圏を構成する市町の名称　・・・・・・・・・　1
3　計画期間　・・・・・・・・・　1

Ⅱ　山口県央連携都市圏域の現状
1　圏域市町の概要　・・・・・・・・・　2
2　人口動態　・・・・・・・・・　6
（１）将来人口推計　・・・・・・・・・　6
（２）２０～３９歳の女性の将来推計人口　・・・・・・・・・　7
（３）年齢３区分別人口推移　・・・・・・・・・　8
（４）社会動態　・・・・・・・・・　9
3　産業構造別従業者数等　・・・・・・・・・　10
4　都市機能の集積状況　・・・・・・・・・　12

Ⅲ　山口県央連携都市圏域の将来像
1　圏域が目指す将来像　・・・・・・・・・　24
（１）圏域が目指す将来像　・・・・・・・・・　24
（２）数値による将来展望　・・・・・・・・・　24
2　重点プロジェクト　・・・・・・・・・　27

Ⅳ　連携協約に基づき推進する取組
1　施策体系　・・・・・・・・・　28
2　取組内容　・・・・・・・・・　29
（１）圏域全体の経済成長のけん引　・・・・・・・・・　30
（２）高次の都市機能の集積・強化　・・・・・・・・・　38
（３）圏域全体の生活関連機能サービスの向上　・・・・・・・・・　41

資料編

Ⅰ　連携中枢都市圏及び市町の名称

１　山口県央連携都市圏域ビジョン策定の趣旨

人口減少･少子高齢化が進行する中、本圏域における地域経済を持続可能なものとし、圏域住民の安心な暮らしを実現していくために、一定規模の都市機能や生活機能を包括する広域的な圏域において、交流人口、産業、雇用の創出を重視した更なる連携強化を図ることが重要であり、人口減少に歯止めをかけると同時に、生活基盤、行政サービスの保持を図っていく必要があります。また、圏域の市町が、それぞれの地域が有する豊かな自然や歴史・伝統・文化、産業、人材などの個性を十分に発揮し、相互に連携や補完を図り、圏域全体としての更なる活力につなげていく取組を進めていく必要があります。

本ビジョンは、本圏域のこれまでの広域的な連携を踏まえ、交流人口や雇用を創出する取組などを総合的に進めることにより、将来にわたる経済成長を図り、個性と活力に満ちた圏域の形成につなげていくための中長期的な「圏域が目指す将来像」を示すと同時に、その実現に向けて圏域の市町が取り組む具体的な施策をとりまとめたものです。

２　連携中枢都市圏の名称及び構成する市町の名称

（１）連携中枢都市圏の名称

山口県央連携都市圏域

（２）連携中枢都市圏を構成する市町の名称

山口県　山口市（連携中枢都市）、宇部市（連携中枢都市）
　　　　萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市

島根県　津和野町

３　計画期間

平成 29 年度（2017 年度）から令和３年度（2021 年度）までの５年間

Ⅱ　山口県央連携都市圏域の現状

1　圏域市町の概要

○圏域の概要

山口県央連携都市圏域は、山口県の中央部に位置し、山口県山口市（連携中枢都市）・宇部市（連携中枢都市）・萩市・防府市・美祢市・山陽小野田市・島根県津和野町の６市１町で構成され、圏域面積は約 3,111k ㎡で山口県全体の約 51%、人口は約 64.2 万人（平成 22 年国勢調査）で山口県全体の約 44.3%を占めています。

本圏域の南部は瀬戸内海に、北部は日本海に臨み、中部から北部にかけては中国山地の美しい自然を有しています。また、圏域内には、山口県の陸の玄関であるＪＲ新山口駅、空の玄関である山口宇部空港のほか、国の重要港湾である宇部港・三田尻中関港・小野田港があり、さらには、中国縦貫自動車道・山陽自動車道などの高速交通網もあり、県内の交通・物流の拠点としても重要な役割を担っています。

○山口市

山口市は、山口県のほぼ中央に位置し、南は瀬戸内海に面し、東は防府市、周南市、西は美祢市、宇部市、北は萩市、さらに島根県津和野町、吉賀町に接しています。山口地域は椹野川が、徳地地域は佐波川が、盆地、南部の臨海平野を経て瀬戸内海に流れ込んでおり、阿東地域は阿武川が「名勝長門峡」を経て、萩市より日本海へと流れています。

気候は、市中・南部は瀬戸内海式気候のため温暖で雨が比較的少ないものの、北部は中国山地の南西端となっており、冬季は積雪などもあります。

また、広域交通網が東西南北に走り、県内の主要な都市に１時間以内で移動できるとともに、高速自動車道や山陽新幹線、山口宇部空港といった高速交通網との接続の便もよく、広域交流の拠点としての優位性を有しています。

さらに、豊富な緑や清澄な水を有する自然に満ちた都市で、大内氏時代や明治維新関連の歴史や文化資源が今に残されており、湯田温泉などを含めて、観光地としての魅力も備えた都市となっています。

〇宇部市

宇部市は、山口県の南西部に位置し、西は山陽小野田市、東は山口市、北は美祢市に接し、南は瀬戸内海に面しています。

気候は温暖かつ、雨が比較的少ない典型的な瀬戸内海式気候で、市中央部以北の丘陵地には豊かな自然があふれ、南の瀬戸内海とで、山と海の幸にも恵まれています。

市街地に山口宇部空港と重要港湾宇部港を有し、山陽自動車道と山陽本線及び宇部線が市の東西を走り、陸・海・空の交通体系が充実しており、臨海部では、化学工業を中心とした瀬戸内有数の工業地帯を形成しています。

また、山口大学医学部や工学部などの理工系の高等教育機関や学術研究機関が集積しているとともに、医学部附属病院をはじめ多数の医療施設や介護施設が立地し、医療介護環境も充実しています。

世界かんがい施設遺産に登録された常盤湖を有する「ときわ公園」では、世界で最も歴史のある野外彫刻の国際コンクール「ＵＢＥビエンナーレ（現代日本彫刻展）」を開催しています。コンクールの受賞作品など、約百点の彫刻作品を常設展示している園内では、緑と花と彫刻に彩られた美しい景観を堪能できます。

〇萩市

萩市は、山口県の北部に位置し、北は日本海に面し、東は島根県益田市、島根県津和野町、阿武町、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高 700m を超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっています。また、日本海の沖あいには、大島、相島など六つの平らな火山島が浮かび、およそ 45km 先には見島があります。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

江戸時代には、三角州を中心に、毛利氏が治める萩（長州）藩の城下町として発展、幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。現在は、世界文化遺産に登録された産業遺産群や歴史的景観を数多く残す歴史文化都市となっています。

〇防府市

防府市は、山口県のほぼ中央部に位置し、一級河川佐波川の下流に開け、県内最大の平野を持ち瀬戸内海の美しい海岸線に面しています。東は周南市、北から西にかけては山口市と接し、南方海上の向島・佐波島と南東に浮かぶ野島も市域に属しています。また、古くから周防の国の国府として栄え、交通の要衝として発展した歴史のあるまちです。

気候は、夏は海上からのおだやかな風が吹き、冬はその風が中国山地でさえぎられる瀬戸内海特有の気候に恵まれています。

また、市内北部は、日本三天神の一つ防府天満宮の門前町として商業が発展し、南部は、毛利藩時代からの三白政策の一つ、製塩業が盛んでしたが、昭和35年の製塩業の廃止を契機に塩田跡地に企業誘致を進め、現在は、自動車関連産業を中心とした大規模工場が集積するなど、県内有数の製造品出荷額を誇る産業都市として発展を遂げています。

〇美祢市

美祢市は、山口県西部の中央に位置しており、東は山口市、西は下関市、南は宇部市、山陽小野田市、北は長門市、萩市と接しています。北部の中国山地を源流とする厚東川、厚狭川は、市内を南流し、宇部市、山陽小野田市を経て、周防灘に注いでいます。

中山間地域にあるため、寒暖差はあるものの、年間平均気温は15.0℃と、年間を通じておおむね快適な気候となっています。

市内には、国道が３路線と地域高規格道路「小郡萩道路」が通っており、南部には中国自動車道のインターチェンジが３箇所設置され、車での利便性が高くなっています。また、日本最大級のカルスト台地「秋吉台」や、秋吉台の地下100mに広がる大鍾乳洞「秋芳洞」など豊かな自然環境や観光資源があり、市全域をエリアとするＭｉｎｅ秋吉台ジオパークに、年間を通じて多くの観光客が訪れています。

明治以降に開発された大嶺炭鉱の無煙炭、石灰石の産出により工業都市として発展し、現在でも石灰石の産出において高い国内シェアを誇り、工業都市としても発展を図っています。

〇山陽小野田市

山陽小野田市は、山口県の南西部に位置し、東は宇部市、西は下関市、北は美祢市と接し、南北に長く瀬戸内海側に開けた扇状の市域を持っています。市の中央部には北から厚狭川が、東部には北東から有帆川が、それぞれ南流して周防灘に注いでいます。

また、市内には山陽自動車道、山陽新幹線、隣接している宇部市には山口宇部空港があるなど、高速交通網の利便性が高い交通の要衝となっています。

気候は、年間を通じて温暖で、降水量の少ない典型的な瀬戸内式気候で、生活環境としても産業立地上も好条件を備えています。

また、明治維新後に日本初の民間セメント会社が創立され、市内には現在も「セメント町」、「硫酸町」、「火薬町」の町名が残っており、近年は、きららビーチ焼野海岸沿いにガラス工房がオープンし、全国レベルの現代ガラス展なども開催するなど、窯業・化学工業を中心とした工業都市として発展を遂げています。

〇津和野町

島根県津和野町は、島根県の最西端に位置し、西は山口県萩市と山口市、北・東は島根県益田市、南は島根県吉賀町と接しており、国道９号、主要地方道萩津和野線やＪＲ山口線などで結ばれています。

気候は、日本海沿岸と中国山地の内陸部両方の特性を備えており、冬期には積雪もあります。

町の中心部には、南東から北西にかけ、水質日本一を４回獲得した全国でも有数の清流高津川が流れており、自然豊かな中山間地域です。また、国指定史跡である津和野城跡、森鷗外旧宅や、流鏑馬の馬場がある鷲原八幡宮、銅山で栄えた旧堀氏庭園、国の重要文化財である鷺舞をはじめとする伝統芸能など、多くの歴史文化財産と美しい町並みを有しており、2013 年（平成 25 年）８月７日、城下町の一部が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。さらには、2015 年(平成 27 年) ４月 24 日、日本遺産の最初の 18 件の一つとして「津和野今昔 ～百景図を歩く～」が選定されるなど、歴史と自然と文化の薫るまちとして発展してきました。

２　人口動態

（１）将来人口推計

我が国の総人口は、2008 年（平成 20 年）を頂点として減少が始まっており、山口県の総人口は、現状の趨勢であれば、2010 年（平成 22 年）時点の約１４５万人から 2040 年（令和 22 年）時点で約１０７万人に減少すると推計されています。

また、本圏域の人口も、同期間において、約６４万２千人から約４８万９千人にまで減少すると予測されている一方で、各市町の人口ビジョンに基づく本圏域の将来人口の展望は、約５５万１千人となっています。

①構成市町別現在の人口と将来推計人口

（単位：人）

市町名	2010 年 (H22)	2020 年 (R2)	2030 年 (R12)	2040 年 (R22)	増減率
山口市	196,627	188,146	176,145	162,064	△ 17.6%
宇部市	173,772	161,256	145,837	128,869	△ 25.8%
萩市	53,747	45,410	37,277	29,866	△ 44.4%
防府市	116,611	112,670	105,877	97,838	△ 16.1%
美祢市	28,630	25,512	22,322	19,247	△ 32.8%
山陽小野田市	64,548	59,535	53,547	47,281	△ 26.8%
津和野町	8,426	6,686	5,194	3,957	△ 53.0%
圏域合計	**642,361**	599,215	546,199	**489,122**	△ 23.9%
参考：山口県	1,451,338	1,340,163	1,207,526	1,069,779	△ 26.3%
参考：全国	128,057 千人	124,100 千人	116,618 千人	107,276 千人	△ 16.2%

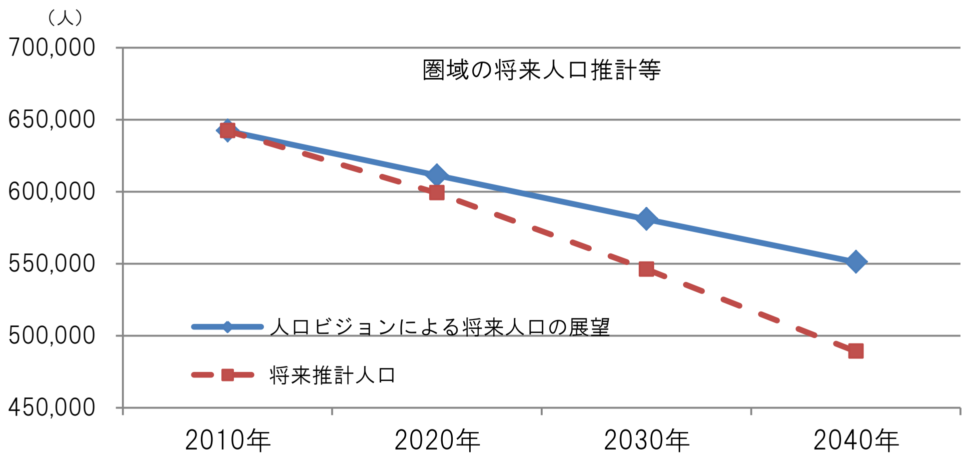
注）増減率は、2040 年人口と 2010 年人口を比較しています。
資料：国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」（各市町人口ビジョン）

②市町人口ビジョンによる圏域の将来人口の展望

（単位：人）

市町名	2010 年 (H22)	2020 年 (R2)	2030 年 (R12)	2040 年 (R22)	増減率
山口市	196,627	190,745	185,241	180,051	△ 8.4%
宇部市	173,772	163,739	154,001	143,987	△ 17.1%
萩市	53,747	45,746	39,723	34,414	△ 36.0%
防府市	116,611	113,725	110,048	105,972	△ 9.1%
美祢市	28,630	30,000	28,421	27,234	△ 4.9%
山陽小野田市	64,548	60,505	57,806	54,393	△ 15.7%
津和野町	8,426	6,803	5,749	5,089	△ 39.6%
圏域合計	**642,361**	611,263	580,989	**551,140**	△ 14.2%

資料：各市町人口ビジョン



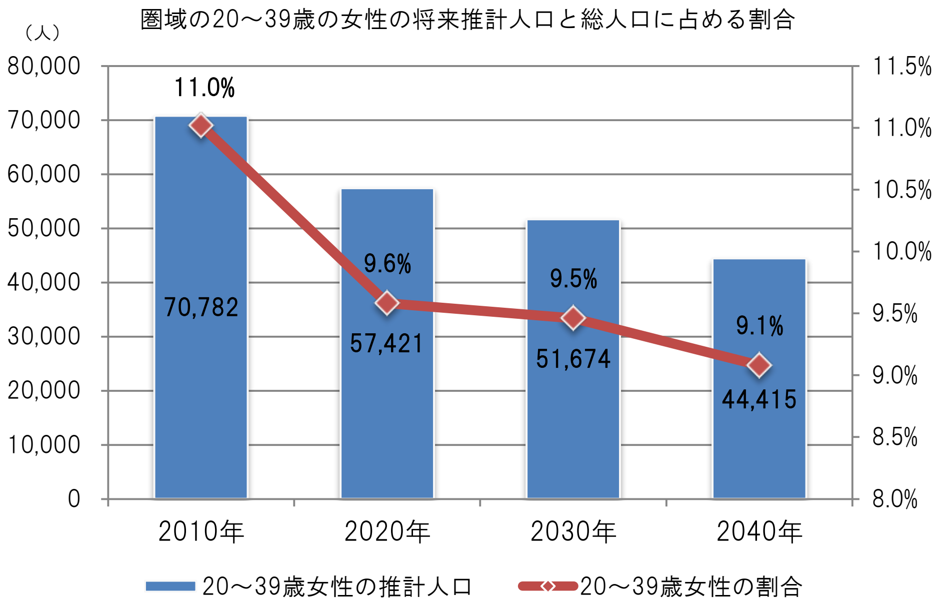
（２）２０～３９歳の女性の将来推計人口

本圏域の２０～３９歳の若年女性は、2010 年（平成 22 年）から 2040 年（令和 22 年）の３０年間で約４割減少し、また、総人口に占める割合も減少すると推計されています。

（単位：人）

年　齢	2010 年(H22)	2020 年(R2)	2030 年(R12)	2040 年(R22)
20～24 歳	15,092	13,969	11,813	9,611
25～29 歳	15,891	13,631	12,755	10,635
30～34 歳	18,391	14,157	13,535	11,477
35～39 歳	21,408	15,664	13,570	12,692
計	70,782	57,421	51,674	44,415
総人口に占める割合	11.0%	9.6%	9.5%	9.1%

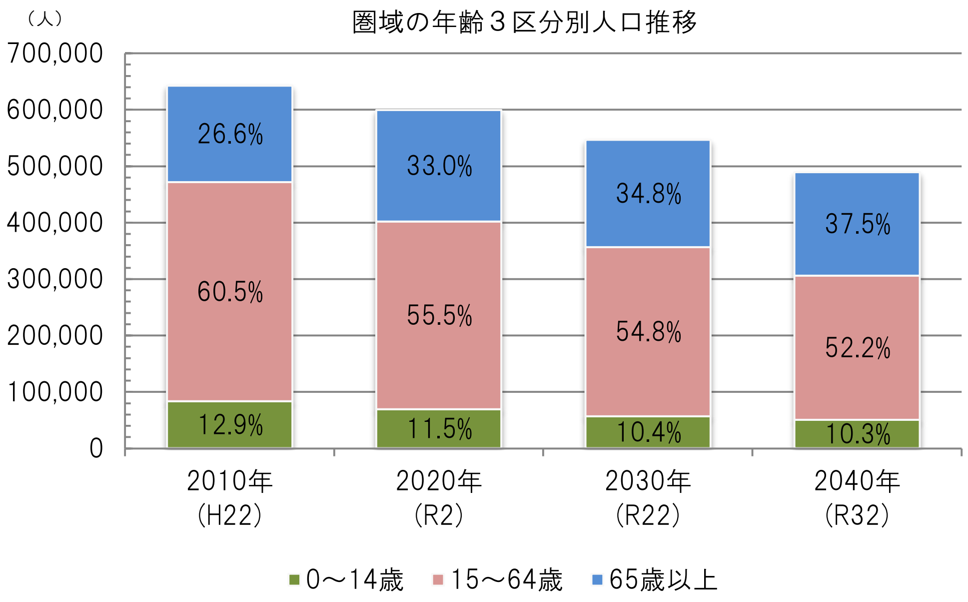
資料：国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」（各市町人口ビジョン）



（３）年齢３区分別人口推移

本圏域の年少人口（0～14 歳）は、2010 年（平成 22 年）の約８万２千人から、2040 年（令和 22 年）には約５万人へと、約４割減少すると推計されています。生産年齢人口（15～64 歳）も、同期間において、約３８万８千人から、約２５万５千人へと、３割以上減少すると推計されています。

また、老年人口（65 歳以上）は、2010 年（平成 22 年）の約１７万１千人から、2020 年（令和２年）には約１９万７千人へと、約２割増加し、その後は、緩やかに減少し、2040 年（令和 22 年）には約１８万３千人になると推計されています。



（単位：人）

圏域	2010 年（H22）	2020 年（R2）	2030 年（R12）	2040 年（R22）
総人口	642,361	599,215	546,199	489,122
65 歳以上（割合）	171,045（26.6%）	197,628（33.0%）	190,095（34.8%）	183,631（37.5%）
15～64 歳（割合）	388,341（60.5%）	332,509（55.5%）	299,337（54.8%）	255,301（52.2%）
0～14 歳（割合）	82,975（12.9%）	69,078（11.5%）	56,767（10.4%）	50,190（10.3%）

資料：国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」（各市町人口ビジョン）

（単位：千人）

【参考】全国	2010 年（H22）	2020 年（R2）	2030 年（R12）	2040 年（R22）
総人口	128,057	124,100	116,618	107,276
65 歳以上（割合）	29,484（23.0%）	36,124（29.1%）	36,849（31.6%）	38,678（36.1%）
15～64 歳（割合）	81,735（63.8%）	73,408（59.2%）	67,730（58.1%）	57,866（53.9%）
0～14 歳（割合）	16,839（13.1%）	14,568（11.7%）	12,039（10.3%）	10,732（10.0%）

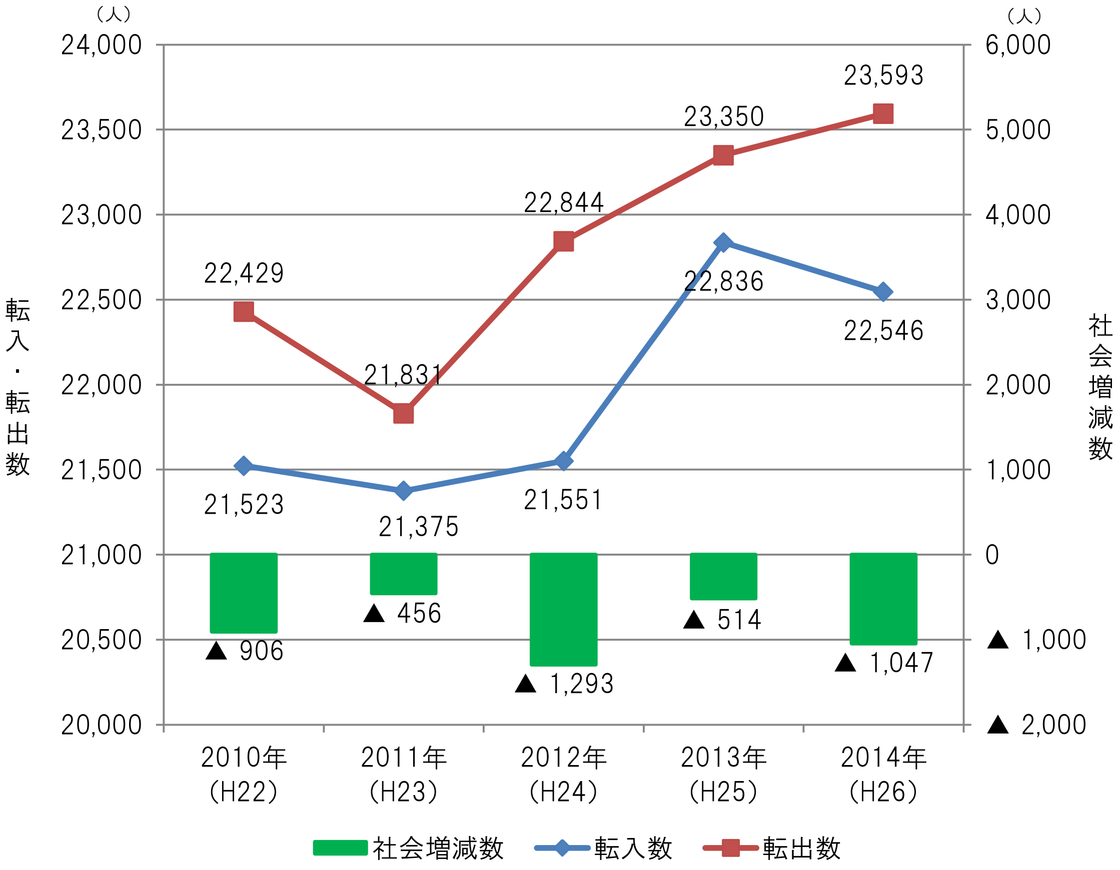
（４）社会動態

本圏域では、転入、転出ともに増加傾向にあります。また、2010 年（平成 22 年）から 2014 年（平成 26 年）までの直近５年間の社会動態は、毎年マイナスとなっており、５年間の平均値を見ると、約▲８４３人/年の転出超過となっています。

（単位：人）

圏域	2010 年 (H22)	2011 年 (H23)	2012 年 (H24)	2013 年 (H25)	2014 年 (H26)
転入数	21,523	21,375	21,551	22,836	22,546
転出数	22,429	21,831	22,844	23,350	23,593
社会増減数	▲ 906	▲ 456	▲ 1,293	▲ 514	▲ 1,047

資料：山口県人口移動統計調査、島根県人口移動調査



３　産業構造別従業者数等

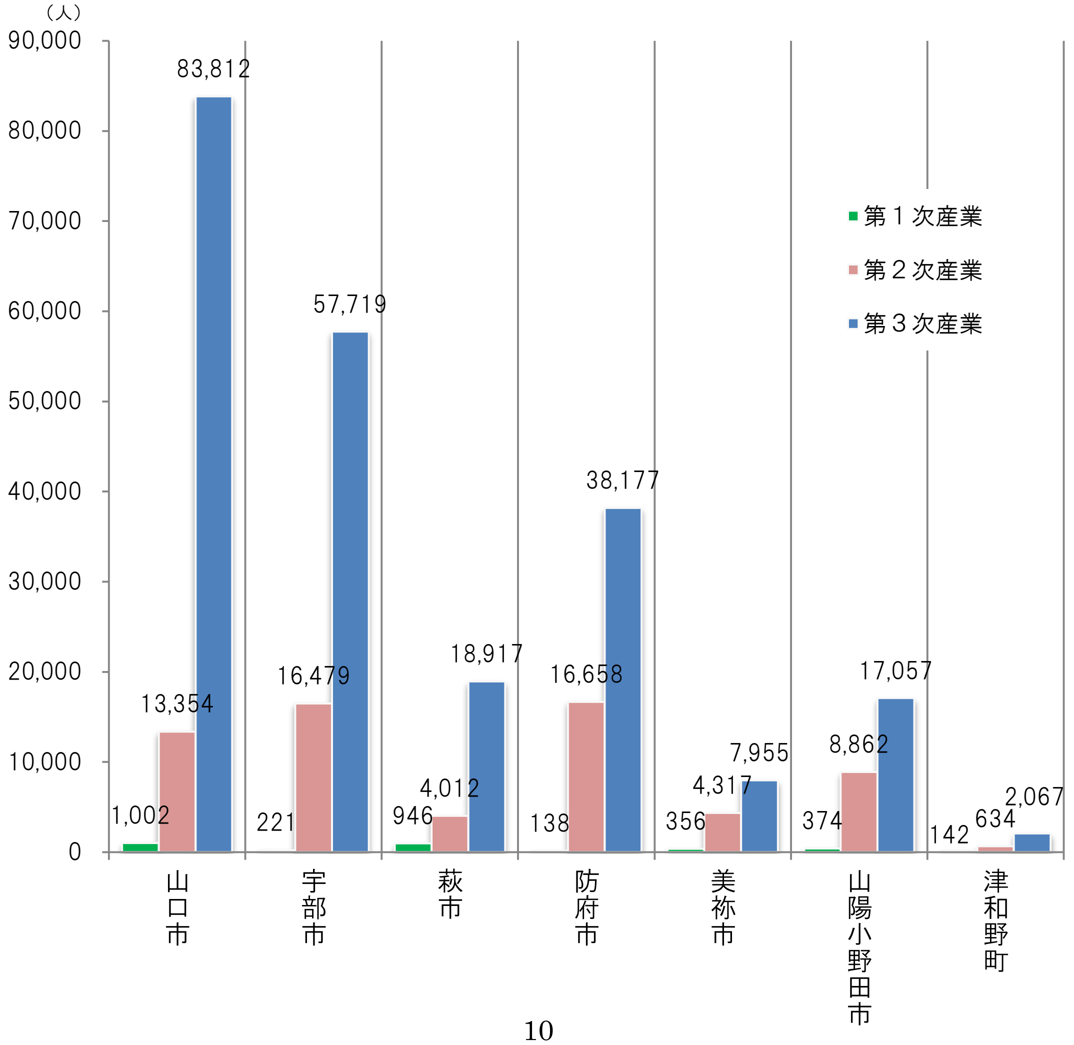
本圏域の就業者の総数は、2014 年（平成 26 年）経済センサスによると、約２９万３千人、産業別の構成比では、第一次産業が１．１％、第二次産業が２１．９％、第三次産業が７７．０％となっています。

①産業構造別従業者数

（単位：人）

市町名	第１次産業		第２次産業		第３次産業		合計
	従業者数	割合	従業者数	割合	従業者数	割合	従業者数
山口市	1,002	1.0%	13,354	13.6%	83,812	85.4%	98,168
宇部市	221	0.3%	16,479	22.1%	57,719	77.6%	74,419
萩市	946	4.0%	4,012	16.8%	18,917	79.2%	23,875
防府市	138	0.3%	16,658	30.3%	38,177	69.4%	54,973
美祢市	356	2.8%	4,317	34.2%	7,955	63.0%	12,628
山陽小野田市	374	1.4%	8,862	33.7%	17,057	64.9%	26,293
津和野町	142	5.0%	634	22.3%	2,067	72.7%	2,843
圏域合計	3,179	1.1%	64,316	21.9%	225,704	77.0%	293,199
参考：全国値	–	0.6%	–	21.0%	–	78.4%	–

資料：平成 26 年経済センサス



②産業別事業所数、従業者数

	山口市				宇部市			
	事業所		従業者		事業所		従業者	
	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数
A～S 全産業	9,312	14.1%	98,168	1.00	7,015	10.7%	74,419	1.00
A～B 農林漁業	86	**19.1%**	1,002	**1.23**	19	4.2%	221	0.36
C 鉱業，採石業，砂利採取業	9	**25.7%**	70	**1.14**	2	5.7%	4	0.09
D 建設業	850	12.9%	6,277	0.88	727	11.0%	5,333	0.99
E 製造業	329	8.8%	7,007	0.46	376	10.0%	11,142	0.96
F 電気・ガス・熱供給・水道業	11	8.7%	519	0.97	12	9.4%	527	**1.30**
G 情報通信業	101	**23.0%**	1,594	**2.11**	51	11.6%	813	**1.42**
H 運輸業，郵便業	206	12.9%	5,993	**1.10**	177	11.1%	4,108	0.99
I 卸売業，小売業	2,474	14.1%	19,699	**1.09**	1,880	10.7%	14,269	**1.04**
J 金融業，保険業	200	**17.5%**	2,144	**1.08**	127	11.1%	1,277	0.85
K 不動産業，物品賃貸業	556	**16.7%**	1,743	**1.08**	292	8.8%	1,188	0.97
L 学術研究，専門・技術サービス業	405	**18.3%**	2,341	**1.17**	253	11.4%	1,999	**1.32**
M 宿泊業，飲食サービス業	1,039	13.4%	8,978	**1.10**	921	11.9%	6,760	**1.09**
N 生活関連サービス業，娯楽業	765	12.9%	3,960	**1.00**	701	11.8%	3,024	**1.01**
O 教育，学習支援業	411	14.9%	6,897	**1.39**	267	9.7%	4,209	**1.12**
P 医療，福祉	784	14.1%	13,591	0.88	623	11.2%	13,034	**1.11**
Q 複合サービス事業	81	13.3%	862	0.87	37	6.1%	557	0.75
R サービス業（他に分類されないもの）	879	**17.0%**	8,337	**1.28**	475	9.2%	4,274	0.86
S 公務（他に分類されるものを除く）	126	14.0%	7,154	**1.67**	75	8.4%	1,680	0.52

	萩市				防府市			
	事業所		従業者		事業所		従業者	
	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数
A～S 全産業	3,359	5.1%	23,875	1.00	4,703	7.1%	54,973	1.00
A～B 農林漁業	87	**19.3%**	946	**4.76**	11	2.4%	138	0.30
C 鉱業，採石業，砂利採取業	－	－	－	－	－	－	－	－
D 建設業	296	4.5%	1,788	**1.03**	457	6.9%	3,321	0.83
E 製造業	268	7.1%	2,224	0.59	272	7.3%	13,337	**1.55**
F 電気・ガス・熱供給・水道業	9	7.1%	165	**1.27**	7	5.5%	161	0.54
G 情報通信業	14	3.2%	169	0.92	26	5.9%	129	0.30
H 運輸業，郵便業	43	2.7%	530	0.40	129	8.1%	3,043	0.99
I 卸売業，小売業	884	5.1%	4,656	**1.06**	1,269	7.3%	9,404	0.93
J 金融業，保険業	46	4.0%	344	0.71	87	7.6%	915	0.82
K 不動産業，物品賃貸業	141	4.2%	346	0.88	274	8.2%	749	0.83
L 学術研究，専門・技術サービス業	75	3.4%	363	0.75	167	7.5%	1,008	0.90
M 宿泊業，飲食サービス業	406	5.2%	2,558	**1.29**	549	7.1%	3,573	0.78
N 生活関連サービス業，娯楽業	253	4.3%	917	0.95	456	7.7%	1,990	0.90
O 教育，学習支援業	145	5.3%	1,178	0.98	209	7.6%	2,460	0.89
P 医療，福祉	310	5.6%	3,927	**1.04**	394	7.1%	7,955	0.92
Q 複合サービス事業	28	4.6%	305	**1.27**	34	5.6%	537	0.97
R サービス業（他に分類されないもの）	283	5.5%	1,229	0.77	327	6.3%	2,628	0.72
S 公務（他に分類されるものを除く）	71	7.9%	2,230	**2.14**	35	3.9%	3,625	**1.51**

	美祢市				山陽小野田市				島根県津和野町			
	事業所		従業者		事業所		従業者		事業所		従業者	
	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数	事業所数	県内シェア	従業者数	特化係数
A～S 全産業	1,377	2.1%	12,628	1.00	2,333	3.5%	26,293	1.00	496	1.3%	2,843	1.00
A～B 農林漁業	34	7.5%	356	**3.39**	15	3.3%	374	**1.71**	14	3.1%	142	**3.21**
C 鉱業，採石業，砂利採取業	7	**20.0%**	197	**24.94**	－	－	－	－	1	3.0%	3	**1.38**
D 建設業	133	2.0%	873	0.95	242	3.7%	1,900	1.00	41	1.0%	317	**1.30**
E 製造業	106	2.8%	3,247	**1.64**	163	4.3%	6,962	**1.69**	43	1.7%	314	0.82
F 電気・ガス・熱供給・水道業	7	5.5%	30	0.44	9	7.1%	229	**1.60**	1	1.3%	8	0.40
G 情報通信業	6	1.4%	9	0.09	4	0.9%	36	0.18	1	0.4%	4	0.14
H 運輸業，郵便業	29	1.8%	520	0.74	51	3.2%	1,051	0.72	12	1.6%	76	0.69
I 卸売業，小売業	347	2.0%	2,056	0.88	623	3.6%	4,364	0.90	131	1.3%	561	**1.11**
J 金融業，保険業	12	1.1%	108	0.42	28	2.5%	328	0.62	12	1.8%	47	0.74
K 不動産業，物品賃貸業	20	0.6%	47	0.23	70	2.1%	263	0.61	7	0.4%	9	0.21
L 学術研究，専門・技術サービス業	32	1.4%	185	0.72	62	2.8%	462	0.86	10	0.7%	83	**1.14**
M 宿泊業，飲食サービス業	120	1.5%	724	0.69	263	3.4%	1,852	0.85	64	1.6%	256	**1.11**
N 生活関連サービス業，娯楽業	114	1.9%	384	0.76	243	4.1%	1,286	**1.22**	42	1.3%	90	0.88
O 教育，学習支援業	75	2.7%	705	**1.10**	113	4.1%	1,117	0.84	37	2.3%	189	**1.26**
P 医療，福祉	102	1.8%	1,648	0.83	227	4.1%	3,712	0.90	33	1.1%	473	0.99
Q 複合サービス事業	32	5.3%	190	**1.50**	17	2.8%	190	0.72	10	1.8%	63	**1.42**
R サービス業（他に分類されないもの）	162	3.1%	752	0.90	175	3.4%	1,524	0.87	27	0.9%	98	0.51
S 公務（他に分類されるものを除く）	39	4.3%	597	**1.08**	28	3.1%	643	0.56	10	1.8%	110	0.87

資料：平成 26 年経済センサス

※特化係数：産業の有する比較優位の程度を、その産業への特化の程度で測る指標。すなわち、当該産業の各市町における従業者比率を、山口県（津和野町については島根県）における従業者比率で除したもので、値が 1 以上であれば、当該県水準よりも従業者比率が高く、特化した産業といえる。

4　都市機能の集積状況

（１）観光・文化施設等

市町名	観光客数 （人）	主要観光地・文化施設等
山口市	4,670,592 内外国人観光客数 （67,785）	国宝瑠璃光寺五重塔、山口大神宮、洞春寺、八坂神社、今八幡宮、常栄寺雪舟庭、山口サビエル記念聖堂、龍福寺、豊栄神社・野田神社、古熊神社、萩藩主毛利家墓所、枕流亭、香山公園、旧山口藩庁門、十朋亭、山口市菜香亭、萩往還、井上公園、其中庵、山口県立美術館、山口県立山口博物館、山口情報芸術センター、山口市歴史民俗資料館、山口県政資料館、中原中也記念館、湯田温泉、狐の足あと、維新百年記念公園、山口きらら博記念公園、国立山口徳地青少年自然の家、重源の郷、長門峡、観光農園（りんご・なし・ぶどう）、十種ヶ峰、ゴルフ場
宇部市	1,359,630 内外国人観光客数 （22,132）	ときわ公園（ときわ動物園、ときわミュージアム、石炭記念館）、野外彫刻（市街地）、山口宇部空港、常盤湖、小野湖、霜降山、荒滝山、キワ・ラ・ビーチ、今富ダム公園、アクトビレッジおの、茶園、吉部の大岩郷、学びの森くすのき、渡辺翁記念会館、文化会館、ヒストリア宇部、片倉温泉、持世寺温泉、楠こもれびの郷、うべ新鮮市場元気一番、産業観光施設、宗隣寺龍心庭、ゴルフ場
萩市	3,065,999 内外国人観光客数 （6,524）	萩・明倫学舎、松下村塾、萩城下町、萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡、旧萩藩校明倫館、東光寺、菊屋家住宅、口羽家住宅、熊谷家住宅、大照院、堀内地区・平安古地区・浜崎・佐々並市重要伝統的建造物群保存地区、萩城跡、旧田中別邸、旧山中家住宅、旧山村家住宅、梅屋七兵衛旧宅、旧久保田家住宅、木戸孝允旧宅、青木周弼旧宅、渡辺蒿蔵旧宅、旧湯川家屋敷、桂太郎旧宅、吉田松陰誕生地、伊藤博文旧宅、玉木文之進旧宅、萩駅舎、萩往還、長門峡、笠山明神池、見島ジーコンボ古墳群、宇津観音寺観音堂、萩城跡指月公園、笠山椿群生林、須佐ホルンフェルス、菊ヶ浜海水浴場、萩博物館、山口県立萩美術館・浦上記念館、萩八景遊覧船、萩阿武川温泉、平山台果樹団地、むつみ昆虫王国、萩アクティビティパーク、ゴルフ場
防府市	2,219,808 内外国人観光客数 （7,159）	防府市まちの駅うめてらす、周防一の宮玉祖神社、防府天満宮、周防国分寺、旧毛利家本邸・毛利氏庭園・毛利博物館、東大寺別院阿弥陀寺、右田ヶ岳、大平山山頂公園、山頭火生家跡、大楽寺、三田尻御茶屋旧構内英雲荘、三田尻御舟倉跡、三田尻塩田記念産業公園、防府市文化財郷土資料館、富海海水浴場、野島海水浴場キャンプ場、防府市公会堂、アスピラート、ソラール、コア銀座、防府市サイクリングターミナル、ゴルフ場、乗馬施設
美祢市	1,613,227 内外国人観光客数 （54,160）	秋吉台、秋芳洞、大正洞、景清洞、万倉の大岩郷、別府弁天池、別府養鱒場、秋芳白糸の滝、水神公園、秋吉台サファリランド、秋吉台グラウンド・ゴルフ場、秋吉台科学博物館、秋吉台エコ・ミュージアム、美祢市歴史民俗資料館、美祢市化石館、美祢市化石採集場、金麗社、長登銅山跡・長登銅山文化交流館、秋吉台国際芸術村、秋吉台家族旅行村、秋吉台オートキャンプ場、秋芳の梨狩り、厚保くり園、秋吉ファームガーデン、美祢ブルーベリーガーデン、ゴルフ場
山陽小野田市	975,492 内外国人観光客数 （722）	きららビーチ焼野、竜王山公園オートキャンプ場、きららガラス未来館、花の海、山陽オートレース場、富永豊ぶどう園、亀の甲農園、二井観光ぶどう園、江汐公園、若山公園、竜王山公園、寝太郎公園、ドライブインみちしお・天然温泉みちしお、浜五挺唐樋、旧小野田セメント製造株式会社竪窯、小野田セメント山手倶楽部、ゴルフ場
津和野町	1,201,189 ※外国人宿泊客延べ数 （1,017）	旧堀氏庭園、旧畑迫病院、津和野城跡、城跡観光リフト、太皷谷稲成神社、鷲原八幡宮、乙女峠マリア聖堂、森鷗外旧宅、西周旧居、永明寺、弥栄神社、津和野カトリック教会、亀井家墓所、千人塚、津和野大橋、安野光雅美術館、桑原史成写真美術館、森鷗外記念館、津和野町郷土館、津和野町日原歴史民俗資料館、津和野町日本遺産センター、日原天文台
圏域合計	15,105,937 （159,499）	

資料：山口県「平成 27 年山口県観光客動態調査」、島根県「平成 27 年島根県観光動態調査」、
各市町担当課調べ
※津和野町については、外国人宿泊客延べ数

（２）スポーツ施設等

市町名	施設名（各市町が保有・管理するスポーツ関連施設）
山口市	やまぐちリフレッシュパーク、山口市スポーツの森、山口市野外活動広場、椹野川運動公園、椹野川慶正土河川公園、亀山公園庭球場、山口市柔剣道場、山口勤労者総合福祉センター（サンフレッシュ山口）、山口南総合センター、山口市南部運動広場、河原谷公園（テニスコート、パークゴルフ）、山口市小郡運動広場、山口市小郡体育館、山口市小郡文化体育館(小郡ふれあいセンター)、山口市小郡屋内プール、山口市大海総合センター、秋穂地域交流センターアリーナ、山口市阿知須体育センター、あじす元気ランド、やまぐちサッカー交流広場、山口市徳地山村広場、山口市長者ヶ原運動公園、山口市徳地体育館、山口市阿東運動広場、山口市阿東山村広場、山口市篠目体育館、山口市亀山体育館
宇部市	俵田翁記念体育館、恩田運動公園野球場、恩田運動公園水泳プール、恩田運動公園陸上競技場、恩田運動公園補助競技場、中央公園テニスコート、中央公園弓道場、中央公園アーチェリー場、武道館、西部体育館、サンライフ宇部、パルセンター宇部、楠若者センター、楠テニスコート、楠体育広場、楠西山運動広場、常盤公園多目的広場、常盤公園サッカー場、東岐波体育広場、東部体育広場、厚南体育広場、黒石体育広場
萩市	萩市民体育館、萩市土原体育館、萩市堀内体育館、萩市見島体育館、萩市川上体育館、萩市田万川体育館、萩市むつみＢ＆Ｇ海洋センター体育館、萩市弥富体育館、萩市鈴野川農林漁業者等健康増進施設、萩市旭農林漁業者等健康増進センター、萩市福栄体育館、萩市紫福体育館、陶芸の村公園グラウンド・ゴルフ専用コース、萩市土原グラウンド、萩市田万川グラウンド、萩市むつみグラウンド、萩市高俣グラウンド、萩市須佐グラウンド、萩市弥富グラウンド、萩市旭農林漁業者等イベント広場、萩市旭農林漁業者等山村広場、萩市福栄グラウンド、萩市紫福山村広場、萩市テニスコート、萩市相撲場、萩市むつみＢ＆Ｇ海洋センター水泳プール
防府市	ソルトアリーナ防府、防府市スポーツセンター陸上競技場、防府市スポーツセンター武道館（武道場、弓道場)、防府市スポーツセンター野球場、防府市スポーツセンター運動広場、防府市スポーツセンタープール、向島運動公園テニスコート・運動広場、防府競輪場、防府市サイクリングターミナルテニスコート、防府市中高年齢労働者福祉センター体育室
美祢市	美祢スポーツセンター、大嶺高校記念体育館、美祢市田代体育館、美祢市美東体育館、美祢市鳳鳴体育館、美祢市秋芳体育館、美祢市民プール、美祢市温水プール、美祢市秋芳プール、美祢市武道館、大嶺高校記念武道場、美祢市弓道場及びアーチェリー練習場、美祢市美東弓道場、美祢市民球場、美祢市大田テニス場、美祢市綾木テニス場、美祢中央公園テニス場、伊佐公園テニス場、秋芳北部総合運動公園テニス場、美祢市秋芳テニス場、美祢市大嶺高校記念多目的広場、美祢市多目的広場、美祢市田代多目的広場、美祢市赤郷多目的広場、美祢市大田多目的広場、美祢市鳳鳴多目的広場、美祢市真長田多目的広場、秋吉みどりの広場、美祢中央公園グラウンド、伊佐公園グラウンド、秋芳北部総合運動公園グラウンド、美祢中央公園ゲートボール場、伊佐公園ゲートボール場、秋芳北部総合運動公園ゲートボール場
山陽小野田市	山陽小野田市赤崎運動広場、山陽小野田市小野田運動広場、山陽小野田市高千帆運動広場、山陽小野田市岡石丸運動広場、山陽小野田市下村テニスコート、山陽小野田市厚狭球場、山陽小野田市サッカー場、山陽小野田市野球場、山陽小野田市民プール、山陽小野田市アーチェリー場、山陽小野田市武道館（柔剣道場、弓道場）、山陽小野田市民体育館、浜河内緑地庭球場、東沖緑地庭球場、須恵健康公園（庭球場、体育館）、江汐公園庭球場、山陽小野田市民館体育ホール、山陽小野田市青年の家（体育館、テニスコート、運動広場）
津和野町	日原特定公園（カントリーパーク）、津和野町民体育館、津和野運動広場、日原体育館、畑迫体育館、小川体育館、津和野町グラウンドゴルフ場

資料：山口県「山口県スポーツ情報ナビ」、各市町担当課調べ

（３）道の駅等

市町名	施設名
山口市	道　の　駅：あいお、長門峡、仁保の郷、願成就温泉、きらら　あじす その他施設：南大門、ロハス島地
宇部市	その他施設：楠こもれびの郷、うべ新鮮市場★元気一番
萩市	道　の　駅：萩往還、あさひ、ゆとりパークたまがわ、ハピネスふくえ、 萩しーまーと、うり坊の郷 katamata、萩・さんさん三見
防府市	道　の　駅：潮彩市場防府 その他施設：まちの駅うめてらす
美祢市	道　の　駅：おふく、みとう その他施設：Mine 秋吉台ジオパークセンター、直売所みとう、 Mine にぎわいステーション、於福地域交流ステーション、 厚保地域交流ステーション
山陽小野田市	その他施設：きらら交流館
津和野町	道　の　駅：シルクウェイにちはら、津和野温泉なごみの里

資料：国土交通省「『道の駅』登録一覧」（2016 年 8 月調べ）、各市町担当課調べ

（４）交通

①主な交通インフラ

区　分		名　称
鉄軌道系公共交通機関		・JR 西日本（山陽新幹線、山陽本線、宇部線、山口線、山陰本線、美祢線、小野田線）
空港		・山口宇部空港
港湾	重要港湾	・宇部港　・三田尻中関港　・小野田港
	地方港湾	・萩港
高速道路等		・中国縦貫自動車道　・山陽自動車道 ・山口宇部小野田連絡道路　・小郡萩道路

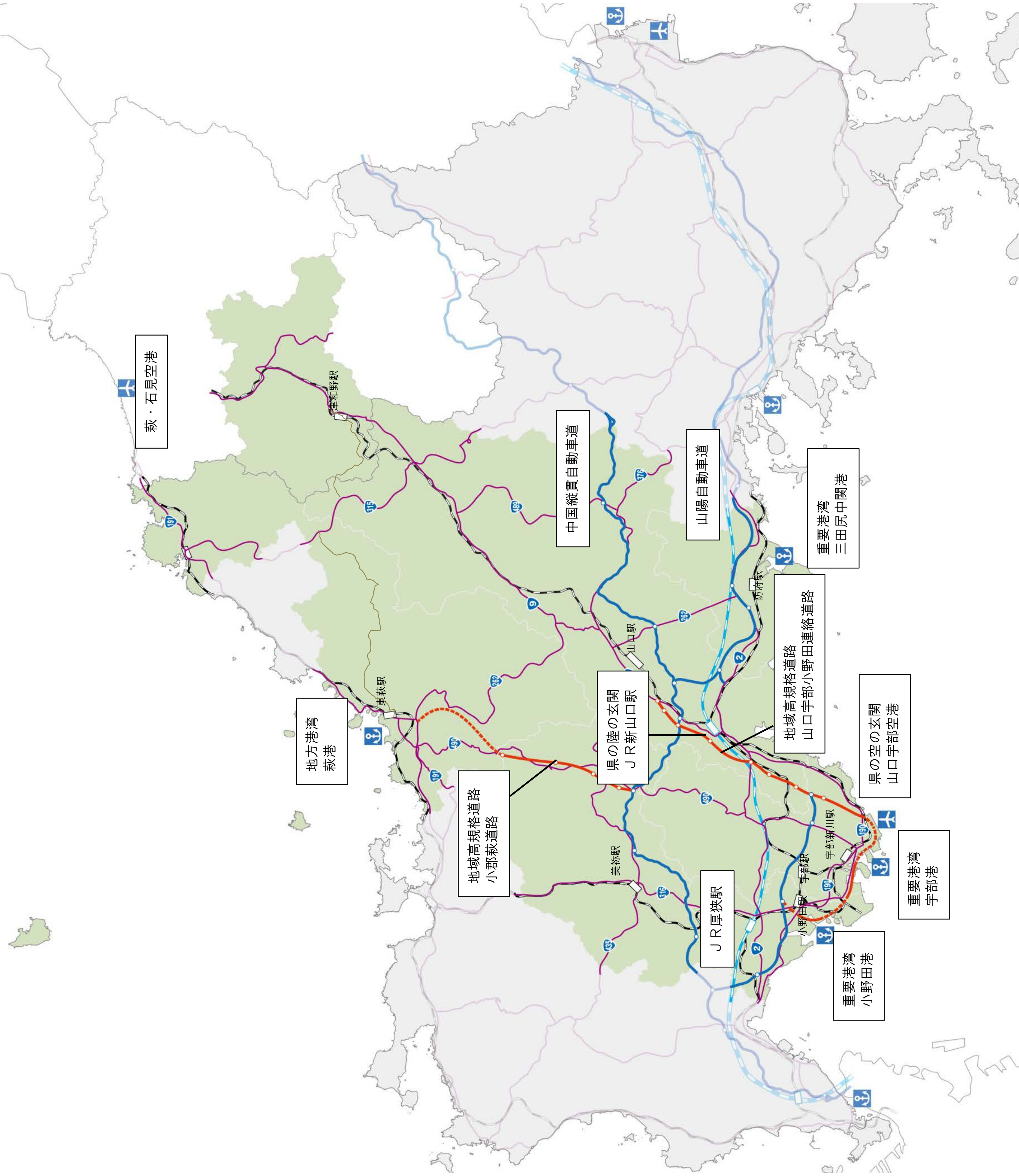
注）各名称は 2015 年現在のものです。

②主な公共交通機関の利用状況

区　分	名称・駅名等	所在地	１日当たり 平均利用者数（人）
鉄軌道系公共交通機関	JR 新山口駅	山口市	7,293
	JR 山口駅	山口市	1,585
	JR 宇部駅	宇部市	1,839
	JR 宇部新川駅	宇部市	883
	JR 東萩駅	萩市	213
	JR 防府駅	防府市	3,976
	JR 美祢駅	美祢市	350
	JR 厚狭駅	山陽小野田市	1,527
	JR 小野田駅	山陽小野田市	1,284
	JR 津和野駅	津和野町	179
空港	山口宇部空港	宇部市	2,393

資料：山口県「平成 27 年刊山口県統計年鑑」

圏域の主な交通インフラ・ネットワークの状況



（５）高等教育（大学〔大学院〕・短期大学・高等専門学校）の名称・学生数等

学校名	所在地	学生数（人）		
		大　学 高専は本科	大学院 高専は 専攻科	合　計
国公立大学				
山口大学	山口市・宇部市	8,744	1,525	10,269
山口県立大学	山口市	1,338	50	1,388
山口東京理科大学	山陽小野田市	896	26	922
私立大学				
山口学芸大学	山口市	297	3	300
宇部フロンティア大学	宇部市	532	37	569
至誠館大学	萩市	827		827
短期大学				
山口芸術短期大学	山口市	291	5	296
宇部フロンティア大学短期大学部	宇部市	191		191
山口短期大学	防府市	180		180
高等専門学校				
宇部工業高等専門学校	宇部市	1,028	73	1,101
放送大学				
山口学習センター	山口市	574	34	608
圏域合計		14,898	1,753	16,651

注）学生数は H28.5.1 現在（至誠館大学は H27.5.1 現在）
資料：大学ポートレート、山口県「H27 県内の大学・短期大学・高専一覧」及び各大学ホームページ

（６）専修学校

学校名	分野	所在地
準学校法人※		
山口コアカレッジ	工業専門・商業実務専門	山口市
山口コ・メディカル学院	医療専門	山口市
山口理容美容専修学校	衛生高等	山口市
山口調理製菓専門学校	衛生高等・衛生専門	山口市
YIC 公務員専門学校	商業実務専門	山口市
YIC ビジネスアート専門学校	工業専門・商業実務専門	山口市
YIC ビューティモード専門学校	衛生専門	山口市
北九州予備校山口校	文化教養一般・文化教養専門	山口市
専門学校公務員ゼミナール山口校	文化教養専門	山口市
専門学校 YIC リハビリテーション大学校	医療専門	宇部市
さくら国際言語教育学院	文化・教養専門	萩市
YIC 看護福祉専門学校	教育社会福祉専門・医療専門	防府市
その他法人（一般社団法人・公益社団法人・独立行政法人・医療法人）		
山口県高等歯科衛生士学院	医療専門	山口市
宇部看護専門学校	医療専門・医療高等	宇部市
防府看護専門学校	医療専門・医療高等	防府市
個人		
ユーガー･グルーミング･スクール山口専修学校	文化教養一般	山口市

資料：山口県「山口県の私立学校（H28.5.1 現在)」
※「準学校法人」は、専修学校又は各種学校のみを設置する法人。なお、「準学校法人」も「学校法人」と称することができる。

（７）各種学校

学校名	分野	所在地
学校法人		
鴻城自動車学園	自動車操縦	宇部市
宇部中央自動車学校	自動車操縦	宇部市
その他法人（一般財団法人・一般社団法人）		
吉南准看護学院	准看護	山口市
山口県宇部自動車学校	自動車操縦	宇部市
萩准看護学院	准看護	萩市
山口県萩自動車学校	自動車操縦	萩市
厚狭准看護学院	准看護	山陽小野田市
個人		
山口そうごう自動車学校	自動車操縦	山口市
山口県小郡自動車学校	自動車操縦	山口市
山口県湯田自動車学校	自動車操縦	山口市
宇部文化服装学院	和洋裁	宇部市
西日本自動車学校	自動車操縦	宇部市
西村服装技術学園	和洋裁	防府市
山口県高等自動車学校	自動車操縦	防府市
防府公務員学校	公務員学校	防府市
山口県厚狭自動車学校	自動車操縦	山陽小野田市
その他		
山口県立萩看護学校	看護	萩市
山口県立農業大学校※	園芸・畜産	防府市

資料：山口県「山口県の私立学校（H28.5.1 現在）」
※「山口県立農業大学校」は、農業改良助長法に規定される農業者研修教育施設

（８）国立・公設試験研究機関等

区　分	名　称
国立･公設試験研究機関等	・ＪＡＸＡ西日本衛星防災利用研究センター（宇部市） ・山口大学時間研究所（山口市） ・山口大学山口学研究センター（山口市） ・山口大学中高温微生物センター（山口市） ・山口大学知的財産センター（宇部市） ・山口大学産学公連携センター（宇部市） ・山口大学生命医工学センター（宇部市） ・山口大学総合科学実験センター（宇部市） ・山口大学光・エネルギー研究センター（宇部市） ・山口大学応用衛星リモートセンシング研究センター（宇部市） ・山口県産業技術センター（宇部市） ・山口県環境保健センター（山口市） ・山口県水産研究センター内海研究部（山口市） ・山口県農林総合技術センター農業技術部（山口市） ・山口県農林総合技術センター林業技術部（山口市） ・山口県農林総合技術センター畜産技術部（美祢市） ・山口県農林総合技術センター鳥獣被害相談センター（山口市） ・山口県農林総合技術センター農業担い手支援部（防府市） ・山口県立総合医療センター（防府市） ・やまぐち総合教育支援センター（山口市） ・山口県立大学地域共生センター（山口市） ・山陽小野田市立山口東京理科大学液晶研究所（山陽小野田市） ・山陽小野田市立山口東京理科大学機器センター（山陽小野田市） ・山陽小野田市立山口東京理科大学先進材料研究所（山陽小野田市）

資料：（独）産業技術総合研究所及び各研究機関ホームページ（2016 年 4 月調べ）及び各研究機関等ホームページ

（９）医療・福祉

①医療施設及び医師の状況

二次保健医療圏	市町名	医療施設数（施設）		医師数（人）
		病院（一般病院）	一般診療所	
山口・防府	山口市 防府市	17 10	167 88	434 278
宇部・小野田	宇部市 美祢市 山陽小野田市	20 3 7	169 18 59	849 30 156
萩	萩市	7	51	89
益田	津和野町	1	8	10
圏域合計		65	560	1,846

資料：山口県「平成 26 年保健統計年報」、島根県「平成 26 年島根県保健統計書」

②圏域の救急医療体制

<table>
<tr><th rowspan="2">二次
保健
医療圏</th><th rowspan="2">市町名</th><th colspan="2">初期救急医療機関</th><th rowspan="2">二次救急
医療機関</th><th rowspan="2">三次救急
医療機関</th></tr>
<tr><th>休日夜間
急患センター</th><th>在宅当番医制</th></tr>
<tr><td>山口・
防府</td><td>山口市
防府市</td><td>○山口市休日･夜間急病診療所
○山口地域夜間こども急病センター
○防府市休日診療所</td><td>山口市医師会
吉南医師会
防府医師会</td><td>○済生会山口総合病院
○山口赤十字病院
○小郡第一総合病院
○三田尻病院
○松本外科病院
○緑町三祐病院
○桑陽病院
○防府胃腸病院</td><td rowspan="3">〔高度救命救急
センター〕
○山口大学医学部附属病院

〔救命救急
センター〕
○山口大学医学部附属病院
○県立総合医療センター</td></tr>
<tr><td>宇部・
小野田</td><td>宇部市
美祢市
山陽小野田市</td><td>○宇部市休日･夜間救急診療所
○山陽小野田市急患診療所</td><td>宇部市医師会
美祢市医師会
美祢郡医師会
小野田医師会
厚狭郡医師会</td><td>○宇部興産中央病院
○宇部記念病院
○宇部協立病院
○山口宇部医療センター
○尾中病院
○セントヒル病院
○美祢市立病院
○山陽小野田市民病院
○山口労災病院</td></tr>
<tr><td>萩</td><td>萩市</td><td>○萩市休日急患診療センター</td><td>萩市医師会</td><td>○都志見病院
○玉木病院
○萩市民病院
○萩むらた病院</td></tr>
<tr><td><u>※参考</u>

益田</td><td>津和野町</td><td></td><td>益田市美濃郡医師会
鹿足郡医師会</td><td>○益田赤十字病院
○益田地域医療センター医師会病院
○六日市病院
○済生会山口総合病院
○山口赤十字病院
○小郡第一総合病院</td><td>〔救命救急
センター〕
○浜田医療センター</td></tr>
</table>

注）救急医療に係る地域としては、美祢市のうち、旧美祢市が宇部・小野田地域に含まれ、旧美東町・旧秋芳町が山口・防府地域に含まれます。

③分娩を取り扱う周産期医療施設

<table>
<tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="3">二次保健医療圏の周産期医療施設数（施設）</th></tr>
<tr><th>山口・防府、萩</th><th>宇部・小野田</th><th>益田</th></tr>
<tr><td>総合周産期母子医療センター</td><td colspan="2">2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>地域周産期母子医療センター</td><td>1</td><td>（1）</td><td>2</td></tr>
<tr><td>病院・診療所・助産所</td><td>8</td><td>6</td><td>1</td></tr>
<tr><th>【参 考】</th><th colspan="3">周産期医療施設名</th></tr>
<tr><td rowspan="2">総合周産期母子医療センター</td><td>山口県</td><td colspan="2">山口大学医学部附属病院（宇部市）
県立総合医療センター（防府市）</td></tr>
<tr><td>島根県
（益田圏域）</td><td colspan="2">島根大学医学部付属病院（出雲市）
島根県立中央病院（出雲市）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地域周産期母子医療センター</td><td>山口県</td><td colspan="2">山口赤十字病院（山口市）
山口大学医学部附属病院（宇部市）</td></tr>
<tr><td>島根県
（益田圏域）</td><td colspan="2">益田赤十字病院（益田市）
山口赤十字病院（山口市）</td></tr>
</table>

資料：「山口県周産期医療実態調査（平成 27）」、「山口県周産期医療システム基本構想（第２次改訂見直し版）」（平成 27 年 8 月現在)、島根県「周産期医療体制図」

※「宇部・小野田」の地域周産期母子医療センターである山口大学医学部附属病院は、総合周産期母子医療センターも兼ねるため（ ）で計上

④保育所の状況

<table>
<tr><th rowspan="2">市町名</th><th colspan="5">保育所数（所）</th><th colspan="5">保育児童数（人）</th></tr>
<tr><th>総数</th><th>公立</th><th>私立</th><th>認定</th><th>へき地</th><th>総数</th><th>公立</th><th>私立</th><th>認定</th><th>へき地</th></tr>
<tr><td>山口市</td><td>38</td><td>13</td><td>20</td><td>1</td><td>4</td><td>3,091</td><td>1,069</td><td>1,931</td><td>14</td><td>77</td></tr>
<tr><td>宇部市</td><td>30</td><td>5</td><td>24</td><td>1</td><td>0</td><td>2,834</td><td>493</td><td>2,109</td><td>232</td><td>0</td></tr>
<tr><td>萩市</td><td>21</td><td>13</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td><td>1,161</td><td>655</td><td>418</td><td>69</td><td>19</td></tr>
<tr><td>防府市</td><td>26</td><td>3</td><td>19</td><td>4</td><td>0</td><td>2,134</td><td>166</td><td>1,908</td><td>60</td><td>0</td></tr>
<tr><td>美祢市</td><td>14</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>601</td><td>206</td><td>189</td><td>188</td><td>18</td></tr>
<tr><td>山陽小野田市</td><td>17</td><td>5</td><td>12</td><td>0</td><td>0</td><td>1,429</td><td>333</td><td>1,094</td><td>2</td><td>0</td></tr>
<tr><td>津和野町</td><td>7</td><td>5</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>175</td><td>99</td><td>76</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td>圏域合計</td><td>153</td><td>51</td><td>86</td><td>10</td><td>6</td><td>11,425</td><td>3,021</td><td>7,725</td><td>565</td><td>114</td></tr>
</table>

資料：各市町担当課調べ（H27.4.1 現在）

⑤病児・病後児保育施設の状況

<table>
<tr><th>二次保健
医療圏</th><th>市町名</th><th>施設数
（施設）</th></tr>
<tr><td>山口・防府</td><td>山口市
防府市</td><td>3
1</td></tr>
<tr><td>宇部・小野田</td><td>宇部市
美祢市
山陽小野田市</td><td>6
0
1</td></tr>
<tr><td>萩</td><td>萩市</td><td>2</td></tr>
<tr><td>益田</td><td>津和野町</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">圏域合計</td><td>13</td></tr>
</table>

資料：山口市子ども家庭課調べ（H28.1.1 現在）

⑥老人福祉施設の状況

市町名	老人ホーム	老人短期 入所施設	デイサービス センター
山口市	27	8	94
宇部市	20	3	113
萩市	11	−	24
防府市	17	1	63
美祢市	10	−	16
山陽小野田市	10	2	34
津和野町	2	3	7
圏域合計	97	17	351
市町名	地域包括支援 センター	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設
山口市	6	11	4
宇部市	9	6	5
萩市	2	2	4
防府市	5	4	1
美祢市	2	1	1
山陽小野田市	1	3	1
津和野町	1	1	−
圏域合計	26	28	16

資料：山口県「保健福祉施設等名簿（平成 28 年 4 月 1 日現在）」、津和野町担当課調べ
※老人ホームは、養護・特別養護・軽費老人ホームの合計

（10）図書館

区　分	公共図書館数 （箇所）	図書総数 （冊）	登録者数 （人）	貸出数 （冊）
県立				
山口市	1	789,351	89,816	208,327
市町立				
山口市	6	620,642	142,640	1,441,437
宇部市	2	393,895	93,946	877,032
萩市	3	244,851	26,006	437,303
防府市	1	419,189	60,494	629,310
美祢市	3	160,295	4,992	103,804
山陽小野田市	4	344,203	45,179	311,568
津和野町	2	44,529	2,614	23,688
圏域合計	22	3,016,955	465,687	4,032,469

資料：山口県「平成 27 年刊山口県統計年鑑」、津和野町教育委員会調べ（平成 27 年度）

(11) コンベンションホール

区　分	名　称
主要コンベンションホール （収容人数 1,000 人以上）	【山口市】 山口市民会館（1,500 席） 【宇部市】 宇部市渡辺翁記念会館（1,353 席） 【防府市】 防府市公会堂（1,612 席）

資料：（公社）全国公立文化施設協会「平成 27 年度全国公立文化施設名簿」、各施設ホームページ

(12) 商業施設等

区　分	名　称
百貨店	【山口市】 山口井筒屋
主要ショッピングセンター （店舗面積 10,000 ㎡以上）	【山口市】 ザ・ビッグ大内店、サンパークあじす、ゆめタウン山口、 フジグラン山口 【宇部市】 ゆめタウン宇部、フジグラン宇部、 ハイパーモールＭＥＲＸ宇部 【防府市】 イオン防府店、ゆめタウン防府、イオンタウン防府 【山陽小野田市】 おのだサンパーク

資料：日本百貨店協会ホームページ「会員百貨店一覧」、
日本ショッピングセンター協会ホームページ「都道府県別・政令指定都市別・市町村別 SC 一覧」

(13) 産業団地

区　分	名　称
主要産業団地	・山口テクノパーク（山口市・宇部市） ・山口テクノ第２団地（山口市） ・山口物流産業団地（山口市） ・鋳銭司団地（山口市） ・小郡インター流通団地（山口市） ・宇部テクノパーク（宇部市） ・宇部臨空頭脳パーク（宇部市） ・宇部新都市[テクノセンター]（宇部市） ・瀬戸原団地[第１工区・第２工区]（宇部市） ・神元工業団地　（宇部市） ・防府テクノタウン（防府市） ・リーディングプラザ十文字（美祢市） ・美祢テクノパーク（美祢市） ・小野田・楠企業団地（山陽小野田市）

資料：山口県企業立地ガイド「主要産業団地一覧（平成 27 年 8 月現在)」、各市町担当課調べ

（14）金融機関

区　分	名　称
金融機関	【政府関係金融機関】 ・日本政策金融公庫（山口市） 【都市銀行・信託銀行・その他】 ・みずほ銀行（山口市） ・三菱東京 UFJ 銀行（宇部市） ・三井住友信託銀行（防府市） ・ゆうちょ銀行（全市町） 【地方銀行等】 〈圏域内に本店が所在する地方銀行等〉 ・萩山口信用金庫（山口市） ・東山口信用金庫（防府市） ・山口県信用組合（山陽小野田市） ・山口県信用農業協同組合連合会（山口市） ・山口中央農業協同組合（山口市） ・山口宇部農業協同組合（宇部市） ・あぶらんど萩農業協同組合（萩市） ・防府とくぢ農業協同組合（防府市） ・山口美祢農業協同組合（美祢市） 〈圏域内に支店のみ所在する地方銀行等〉 ・山口銀行 ・西京銀行 ・広島銀行 ・もみじ銀行 ・西日本シティ銀行 ・福岡銀行 ・山陰合同銀行 ・西中国信用金庫 ・中国労働金庫 ・広島商銀信用組合 ・朝銀西信用組合 ・山口県漁業協同組合 ・島根県農業協同組合

資料：財務省及び各機関ホームページ（2016 年 8 月調べ）

（15）国の行政機関等

府省名等	機関名（所在地）
内閣府	・中国管区警察局山口県情報通信部（山口市）
総務省	・中国四国管区行政評価局山口行政評価事務所（山口市）
法務省	・広島法務局山口地方法務局山口本局（山口市） ・広島法務局山口地方法務局各支局（宇部市・萩市） ・広島法務局山口地方法務局防府市役所法務局証明サービスセンター（防府市） ・中国地方更生保護委員会山口保護観察所（山口市） ・山口刑務所（山口市） ・山口刑務所各支所（宇部市・萩市） ・美祢社会復帰促進センター（美祢市） ・山口少年鑑別所（山口市） ・山口地方検察庁各支部（宇部市・萩市） ・山口地方検察庁各区検察庁（山口市・宇部市・萩市・防府市）
裁判所	・山口地方裁判所（山口市） ・山口地方裁判所各支部（宇部市・萩市） ・山口家庭裁判所（山口市） ・山口家庭裁判所各支部（宇部市・萩市） ・山口家庭裁判所船木出張所（宇部市） ・各簡易裁判所（山口市・宇部市・萩市・防府市）
財務省	・中国財務局山口財務事務所（山口市） ・門司税関下関税関支署各出張所（宇部市・萩市） ・門司税関徳山税関支署防府出張所（防府市） ・広島国税局各税務署（山口市・宇部市・萩市・防府市・山陽小野田市）
厚生労働省	・中国四国厚生局山口事務所（山口市） ・山口労働局（山口市） ・山口労働局労働基準監督署（山口市・宇部市・萩市） ・山口労働局各公共職業安定所（山口市・宇部市・萩市・防府市） ・山口新卒応援ハローワーク〔ヤング・ハローワーク山口〕（山口市） ・山陽小野田市地域職業相談室（山陽小野田市） ・広島検疫所宇部出張所（宇部市）
農林水産省	・中国四国農政局地方参事官〔山口県担当〕（山口市） ・近畿中国森林管理局山口森林管理事務所（山口市） ・近畿中国森林管理局西山口森林事務所（山口市） ・近畿中国森林管理局徳地森林事務所（山口市） ・近畿中国森林管理局日原森林事務所（津和野町） ・近畿中国森林管理局日原治山事業所（津和野町）
国土交通省	・中国地方整備局山口河川国道事務所（防府市） ・中国地方整備局佐波川出張所（防府市） ・中国地方整備局萩国道出張所（萩市） ・中国地方整備局山口国道維持出張所（山口市） ・中国地方整備局宇部国道維持出張所（宇部市） ・中国地方整備局防府国道維持出張所（防府市） ・中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所（宇部市） ・中国運輸局山口運輸支局（山口市） ・大阪航空局山口宇部空港出張所（宇部市） ・海上保安庁第六管区海上保安本部徳山海上保安部三田尻中関分室（防府市） ・海上保安庁第七管区海上保安本部門司海上保安部宇部海上保安署（宇部市） ・海上保安庁第七管区海上保安本部仙崎海上保安部萩海上保安署（萩市）
防衛省	・陸上自衛隊中部方面隊第13旅団第17普通科連隊〔山口駐屯地〕（山口市） ・陸上自衛隊中部方面隊第13旅団第13飛行隊〔防府分屯地〕（防府市） ・航空自衛隊西部航空方面隊西部航空警戒管制団第17警戒隊（萩市） ・航空教育集団第12飛行教育団〔防府北基地〕（防府市） ・航空教育集団航空教育隊〔防府南基地〕（防府市） ・自衛隊山口地方協力本部（山口市） ・自衛隊山口地方協力本部各地域事務所（宇部市・萩市） ・自衛隊山口地方協力本部山口募集案内所（山口市）

資料：総務省「行政機関等ガイドブック（平成28年8月）」、各機関ホームページ

Ⅲ　山口県央連携都市圏域の将来像

1　圏域が目指す将来像

（１）圏域が目指す将来像

互いに個性と魅力を高め、交流や雇用が生まれ、 あらゆる地域に定住できる連携都市圏域

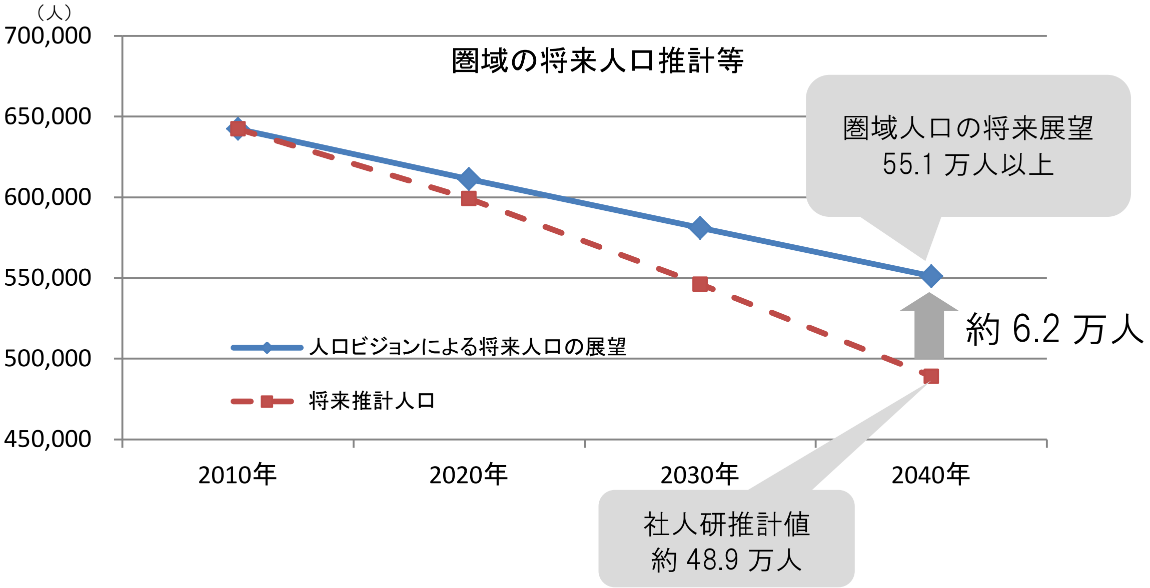
本圏域の各市町は、平成２７年度に、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく総合戦略を策定し、定住促進と少子化対策という地域社会の最重要課題に対して、都市間連携を図りながら、効果的な地方創生の取組を進めることとしています。また、各市町における人口ビジョンにおいては、おおむね５０年後の、２０６０年（令和 42 年）を見据えた長期的な人口の将来展望を示しているところです。

こうした中、各市町の総合計画や総合戦略のもと、本ビジョンに掲げます、おおむね２５年後の、２０４０年（令和 22 年）における山口県央連携都市圏域が目指す将来像も相互に共有し、各市町が連携や補完を図りながら、取組を進めます。

各市町が有する豊かな自然、歴史、伝統、文化、産業、人材などの個性と魅力を磨き上げ、圏域内の「人・モノ・資金・情報」が圏域内で循環し、圏域外からの「人・モノ・資金・情報」を圏域内に呼び込むことが可能となるよう、互いの連携のもとで、更なる交流や雇用を創出していく取組を進め、地域経済を持続可能なものとする中で、圏域内のあらゆる地域に安心して住み続けられる、そして住んでみたいと思える価値ある圏域づくりを実現していきます。

（２）数値による将来展望

山口県央連携都市圏域の２０４０年（令和 22 年）における将来展望及び２０２１年（令和 3 年）における目標を数値で表します。



①２０４０年（令和 22 年）における将来展望

圏域の「定住人口」を、本ビジョンのＫＧＩ（重要目標達成指標：Key Goal Indicator）とし、「交流人口」、「新規雇用創出数」、「社会動態（転出超過の抑制）」をＫＰＩ（重要業績評価指標：Key Performance Indicator）とします。

【ＫＧＩ　定住人口】

2010 年（平成 22 年国勢調査）	→	2040 年（令和 22 年）将来展望
約６４．２万人	→	５５．１万人以上

ＫＰＩ①	ＫＰＩ②	ＫＰＩ③
【交流人口】	【新規雇用創出数】	【社会動態(転出超過の抑制)】
倍　増	３００人/年間	転出超過半減
交流創出 ↑	雇用創出 ↑	人材確保 ↑
１，３００万人/年間	－	▲８４３人 ※
2014 年（平成 26 年）※	2014 年（平成 26 年）	※2010 年（平成 22 年）から 2014 年（平成 26 年）までの直近５年間の平均値
※各市町の総合戦略策定が平成 27 年度であり、その直近値を基準値とする。		

３つの柱

参考：交流人口による経済効果試算～持続可能な地域経済の維持～

2010 年（平成 22 年）国勢調査		2040 年（令和 22 年）社人研推計
約６４．２万人	▲約１５．３万人 →	約４８．９万人

年間　**約１，１００万人分** ※の交流人口に相当

※定住人口１人分の年間消費額　≒　７７人分の旅行（日帰り）消費額

（家計調査及び旅行・観光消費動向調査を用いた山口市による試算）

②２０２１年（令和３年）における目標（数値）

【重要目標達成指標（KGI）】

目標達成指標	2010 年（平成 22 年）	2021 年（令和３年）
定住人口	約６４．２万人	約６０万人

【重要業績評価指標（KPI）】

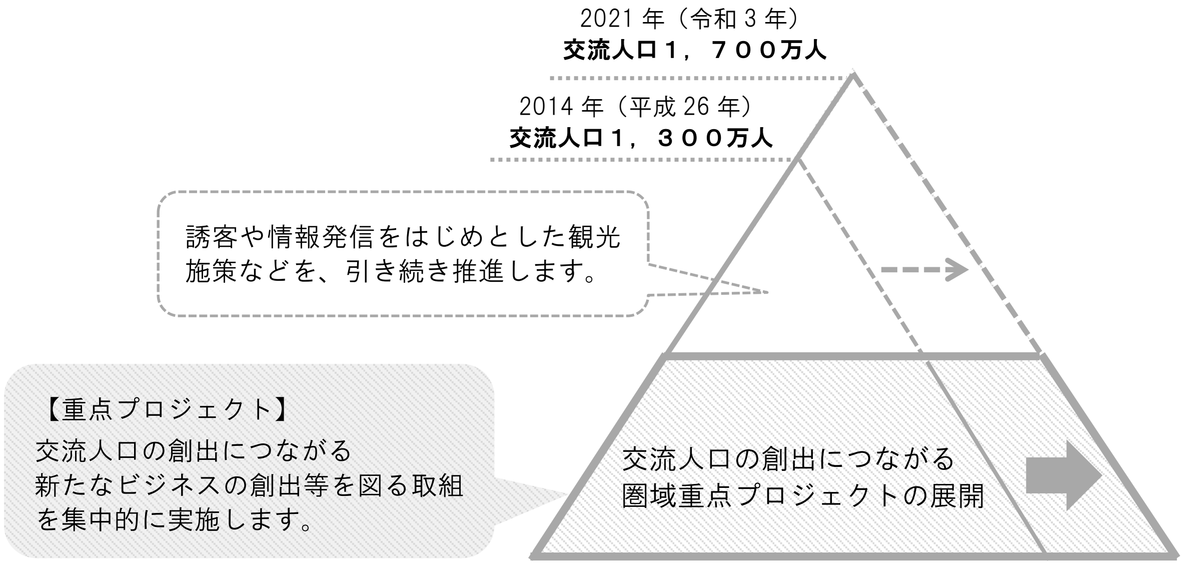
基本目標	基準値 2014 年（平成 26 年）	目標値 2021 年（令和３年）
交流人口	１，３００万人/年間	１，７００万人/年間
※参考 新山口駅乗車人員 山口宇部空港旅客輸送実績	２６６万２千人/年間 ８７万４千人/年間	現状値より増加
新規雇用創出数	―	１５０人/年間
社会動態	▲８４３人/年間 ※	現状値より減少

※2010 年（平成 22 年）から 2014 年（平成 26 年）までの直近５年間の平均値

重点プロジェクト

圏域内の「人・モノ・資金・情報」を圏域内で循環させ、圏域外から「人・モノ・資金・情報」を呼び込むことにより、圏域内経済が活性化され、交流産業分野をはじめとした多様な地域産業の新たな雇用が創出されることにより、若者などの地元定着、圏域の定住人口の維持につなげていきます。

このため、重点プロジェクトは２７ページの取組とし、交流人口の創出につながる取組を、圏域全体が一丸となって展開することとします。



交流人口の創出につながる展開

〇経営革新・創業促進プロジェクト

交流人口創出につながる産業分野を中心に、起業創業、事業拡大、雇用創出を促進します。広域的な連携のもとで、起業・創業支援機能の強化、新商品・サービスの開発、地域資源の活用、事業所の連携、販路開拓等に対する支援を充実します。

〇新たな広域観光資源創出プロジェクト

世界遺産や日本遺産のさらなる活用や認定に向けた取組をはじめ、産業観光の活用や、サイクルスポーツやレノファ山口などの新たなコンテンツの検討等により、旅行者のニーズや旅行スタイルに応じた新たな広域観光資源の創出を図り、圏域内の観光地域づくり※を踏まえた圏域全体の広域観光連携の取組を進めます。加えて、インバウンド観光を推進するための効果的なまちの基盤整備の在り方について検討します。

〇農村魅力創出プロジェクト

地域の基幹産業である農林水産業を中心に、６次産業化、農商工連携、情報発信や販路開拓の取組を推進します。また、圏域内の道の駅等の連携や機能強化を図るなど、圏域内の交流を促進する取組を進めます。

〇圏域情報発信プロジェクト

地域情報誌等を活用して、圏域市町のイベントや、大学、事業者の情報発信に取り組むなど、圏域内における新たな交流・対流や経済循環の創出を図ります。

〇広域交通拠点活用プロジェクト

JR 新山口駅や山口宇部空港等の施設を活用した各市町の PR イベントの開催、情報発信など、圏域外からの玄関となる広域交通拠点の機能強化や活用を進めます。

〇移住・定住プロジェクト

大都市圏の住民との交流促進、移住フェアや各種プロモーションにおける情報発信の連携など、交流から移住・定住までの総合的な取組を連携して展開します。また、大学や経済団体等との連携のもと、圏域内企業と人材のマッチングを展開します。

〇地域人材育成プロジェクト

経済団体等の次世代の人材が交流人口を創出するために開催するイベント等への支援をはじめ、圏域内の情報共有や研修など、地域を担う人材育成の取組を推進します。

〇暮らしの価値創造プロジェクト

医療・健康・福祉・子育て・地域公共交通などの住民生活の安心を支える各分野において、圏域内の交流を創出する取組を検討し、圏域内における暮らしの価値を高めます。

※自然、文化、歴史、産業、人材など、地域のあらゆる資源を生かすことによって、交流を振興し、活力あふれる地域を実現すること。

Ⅳ　連携協約に基づき推進する取組

1　施策体系

	取組
（1）圏域全体の経済成長のけん引	ア　経済戦略の策定及び推進 圏域内の各市町の経済団体等で構成する山口県央連携都市圏域ビジョン懇談会を開催し、圏域の経済戦略である山口県央連携都市圏域ビジョンの策定及び推進に取り組む。 イ　戦略産業の育成 中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進、産業人材の育成、企業誘致の推進など、戦略産業の育成に取り組む。 ウ　地域資源を活用した地域経済の裾野拡大 農林水産物の付加価値化、販路拡大など、地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。 エ　戦略的な観光施策の展開 観光資源の活用や創出、国内外の誘客促進など、戦略的な観光施策の展開に取り組む。 オ　その他 交流人口の拡大や雇用の創出など、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策に取り組む。
（2）高次の都市機能の集積・強化	ア　高度な医療サービスの提供体制構築の支援 医療機関や県等との連携や情報共有を図り、高度な医療サービスの提供体制構築の支援などに取り組む。 イ　高度な中心拠点の整備・広域的な交通網の強化 高度な中心拠点の活用や機能強化、広域交通ネットワーク機能の強化など、高度な中心拠点の整備・広域的な交通網の強化に取り組む。 ウ　高等教育・研究開発の環境整備 学術研究拠点や文化芸術拠点等における人材の育成及び機能強化など、高等教育・研究開発の環境整備に取り組む。 エ　その他 文化・芸術、テクノロジー、スポーツなど、圏域における高次の都市機能の集積・強化に係る施策に取り組む。
（3）圏域全体の生活関連機能サービスの向上	①生活機能の強化に係る政策分野 ア　地域医療・福祉 関係者との連携のもと、地域医療、福祉サービスの充実に取り組む。 イ　教育・文化・スポーツ 文化・芸術やスポーツによる交流の促進など、教育・文化・スポーツの振興に取り組む。 ウ　地域振興 圏域の豊かな地域資源、イベントを活用した地域振興などに取り組む。 エ　災害対策 災害時等の相互支援、防災・減災施策の推進など、災害対策に取り組む。 オ　環境 循環型社会構築、環境の保全などに取り組む。 カ　その他 圏域における生活機能の強化に取り組む。 ②結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 ア　地域公共交通 地域公共交通の利用促進、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に取り組む。 イ　圏域内外の住民との交流・移住促進 圏域内外における情報発信、圏域内外の住民との交流・移住促進に取り組む。 ウ　その他 圏域内の結びつきやネットワークの強化に取り組む。 ③圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野 ア　人材育成・圏域マネジメント能力の強化に係る連携 圏域内市町における人材育成や圏域マネジメント能力の強化に係る各種施策に取り組む。

２　取組内容

取組内容は、山口県央連携都市圏域ビジョンに掲げる圏域が目指す将来像の実現に向け、施策体系の取組をどのように進めていくのかを具現化するものであり、事業実績を踏まえ、毎年度改定を行います。

（１）圏域全体の経済成長のけん引
- ア-1　山口県央連携都市圏域ビジョンの推進
- イ-1　起業・創業支援
- イ-2　ビジネスマッチング・連携の支援等
- イ-3　産業人材の育成及び確保
- イ-4　企業連携・企業誘致等の推進
- ウ-1　農林水産物の販路拡大と農山漁村の交流創出
- エ-1　広域観光連携
- エ-2　アートツーリズムの推進等
- エ-3　スポーツツーリズムの推進等
- エ-4　ＭＩＣＥ誘致の推進
- エ-5　博覧会の開催
- オ-1　圏域情報の発信

（２）高次の都市機能の集積・強化
- ア-1　高度な医療サービスの提供に向けた連携
- イ-1　広域交通拠点の活用・機能強化
- イ-2　広域交通ネットワーク機能の強化
- ウ-1　大学等との連携
- ウ-2　文化・芸術機能の強化と対流創出

（３）圏域全体の生活関連機能サービスの向上

①生活機能の強化に係る政策分野
- ア-1　地域医療提供体制の確保
- ア-2　福祉サービスの充実
- イ-1　教育文化施設などの連携
- イ-2　スポーツの振興
- ウ-1　若者の交流の場づくり
- ウ-2　農林水産業の振興
- エ-1　災害対策
- オ-1　環境保全の推進

②結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
- ア-1　地域公共交通対策
- イ-1　移住・定住の促進

③圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野
- ア-1　次世代の人材育成
- ア-2　圏域内での共同事業等の展開
- ア-3　プロジェクトチーム設置や人材交流等の推進

（１）圏域全体の経済成長のけん引

基本目標	基準値（平成 26 年）	目標値（令和 3 年）
交流人口	１，３００万人/年間	１，７００万人/年間
新規雇用創出数	―	１５０人/年間

ア　経済戦略の策定及び推進			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	KPIの目標達成度	―	８０％

事業名 ア-1	山口県央連携都市圏域ビジョンの推進			連携市町	全市町
事業概要	山口県央連携都市圏域ビジョンの推進を図るため、圏域内の各市町の経済団体等で構成する山口県央連携都市圏域ビジョン懇談会を開催する。 また、関連事業の協議・調整を行うため、圏域の市町の長による協議を開催する。				
事業効果	・圏域の経済戦略である山口県央連携都市圏域ビジョンを推進することができる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	11,694	16,276	9,324	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。				

イ　戦略産業の育成			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	新規雇用創出数	―	１５０人/年間

事業名 イ-1	起業・創業支援			連携 市町	全市
事業概要	圏域内外の起業・創業希望者等に対して、起業･創業に必要な情報提供や支援を行う。圏域の経済団体等との相互連携のもとで、起業・創業支援拠点の設置、ハンズオン支援による相談窓口の機能強化、セミナー開催などを実施する。				
事業効果	・起業・創業希望者等の円滑な創業や事業運営につながる。 ・起業・創業希望者等の掘り起こしにより、圏域内の創業が増加する。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	952,328	2,563,435	1,168,876	→	→	
連携中枢 都市の役 割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 イ-2	ビジネスマッチング・連携の支援等			連携 市町	全市
事業概要	圏域内の企業に対するマッチングセミナー等の開催、地場産品等の販売促進事業、見本市等への出展支援、販路開拓に向けた支援等を行う。また、支援機関との連携による企業間のマッチング事業などへの支援について検討する。				
事業効果	・新たな事業の創出につながる。 ・圏域内企業・産業の活性化につながる。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	820,371	369,294	223,747	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

<table>
<tr><td>事業名
イ-3</td><td colspan="4">産業人材の育成及び確保</td><td>連携
市町</td><td>全市町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">圏域内の産業を担う人材を育成、確保する取組を推進する。また、高等教育機関と連携した地元学生の県内就職促進に向けた取組の推進、圏域の企業等と若者・高齢者・留学生等のマッチングをする場の創出、働き方の改革の促進などを展開する。</td></tr>
<tr><td>事業効果</td><td colspan="6">・圏域内産業の人材育成と人材定着につながる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td>H29 年度</td><td>H30 年度</td><td>R1 年度</td><td>R2 年度</td><td>R3 年度</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>27,000
《一部再掲》</td><td>73,896
《一部再掲》</td><td>→</td><td>→</td><td></td></tr>
<tr><td>連携中枢
都市の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要な費用を負担する。</td></tr>
<tr><td>連携市町
の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要に応じて費用を負担する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名
イ-4</td><td colspan="4">企業連携・企業誘致等の推進</td><td>連携
市町</td><td>全市</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">企業価値を高め産業力の強化を図るために、山口テクノパーク・山口テクノ第 2 団地・宇部テクノパークに立地する企業間の連携を促進するとともに、公共交通の導入に向けた検討等を行う。また、圏域内の産業団地等への企業誘致活動などを推進するとともに、医療をはじめとした成長が見込まれる分野や、情報関連産業などの都市型産業のさらなる集積を図る。さらに、企業誘致の効果を圏域内の中小企業に波及させるためのビジネスマッチング等を展開する。</td></tr>
<tr><td>事業効果</td><td colspan="6">・新たな雇用を創出する。
・圏域内の地場産業が活性化する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td>H29 年度</td><td>H30 年度</td><td>R1 年度</td><td>R2 年度</td><td>R3 年度</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>100</td><td>6,543</td><td>22,783</td><td>→</td><td>→</td><td></td></tr>
<tr><td>連携中枢
都市の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要な費用を負担する。</td></tr>
<tr><td>連携市町
の役割</td><td colspan="6">・ビジネスマッチング等について、連携して事業を推進する。
・必要に応じて費用を負担する。</td></tr>
</table>

ウ　地域資源を活用した地域経済の裾野拡大			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	道の駅等の売上高	２，２７５百万円	現状値より増加

事業名 ウ-1	農林水産物の販路拡大と農山漁村の交流創出			連携 市町	全市町
事業概要	圏域内における六次産業化や農商工広域連携への支援、生産者と圏域内商業施設等との連携支援、農林水産物のＰＲ、生産者等へのセミナー開催などを行う。また、各市町における広域巡回マルシェの開催や相互出店、道の駅等のネットワーク化などを検討する。				
事業効果	・圏域内の経済循環や、農林水産業の振興につながる。 ・交流人口が増加する。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	5,076	27,233	23,271	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

エ　戦略的な観光施策の展開			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	交流人口	１，３００万人/年間	１，７００万人/年間

事業名 エ-1	広域観光連携			連携 市町	全市町
事業概要	山口県や関係機関との連携のもとで、圏域における周遊性を高め、インバウンドを含めた圏域外からの誘客促進につながる地域資源の磨き上げや体制づくりを図る。観光地域づくりの取組の推進、世界遺産や日本遺産の活用や新たな認定に向けた取組、産業観光の推進、広域観光ルートやツアーの造成、モニターツアー等の実施、ＳＬの魅力発信、歴史街道の活用、地旅の受入体制強化、圏域内の食をはじめとした効果的な情報発信、必要な基盤整備や設備設置、観光おもてなし人材の育成などを行う。				
事業効果	・交流人口が増加する。 ・観光関連産業が創出され、観光人材が育成される。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	413,107	147,130	339,975	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 エ-2	アートツーリズムの推進等			連携 市町	全市町
事業概要	圏域内におけるＵＢＥビエンナーレなどのイベント、山口情報芸術センター（ＹＣＡＭ）をはじめとした圏域内の創造的な文化芸術拠点や施設等が、相互に情報を共有し、連携を図り、効果的な情報発信を行う。また、大型イベントの誘致や、イベントを通じた圏域市町の情報発信に取り組む。				
事業効果	・交流人口が増加する。 ・圏域内への滞在時間や滞在期間の延長等の経済効果が期待できる。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	4,000	112,324	318,672	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

<table>
<tr><td>事業名
エ-3</td><td colspan="4">スポーツツーリズムの推進等</td><td>連携
市町</td><td>全市町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">サイクルスポーツ、レノファ山口、登山などの圏域内のスポーツ分野における地域資源を活用し、関係機関との連携のもとで、さらなる交流人口創出に向けた取組を検討し、推進する。スポーツ資源の情報発信、スポーツイベントを通じた各市町の情報発信、サイクルルートの造成やサイクルステーションの設置などの環境整備、スポーツ教室開催をはじめとしたスポーツ活動の機会の充実などを行う。また、大型スポーツイベントの誘致や受入体制を充実する。</td></tr>
<tr><td>事業効果</td><td colspan="6">・交流人口が増加する。
・人材育成が図られる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td>H29 年度</td><td>H30 年度</td><td>R1 年度</td><td>R2 年度</td><td>R3 年度</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>5,000</td><td>4,100</td><td>26,532</td><td colspan="2">→</td><td></td></tr>
<tr><td>連携中枢
都市の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要な費用を負担する。</td></tr>
<tr><td>連携市町
の役割</td><td colspan="6">・連携して事業を推進する。
・必要に応じて費用を負担する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>事業名
エ-4</td><td colspan="4">ＭＩＣＥ※誘致の推進</td><td>連携
市町</td><td>全市町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">圏域内の施設や地域資源を活用し、関係機関との連携のもと、ＭＩＣＥ誘致に取り組む。</td></tr>
<tr><td>事業効果</td><td colspan="6">・ビジネスや経営革新の機会が創出される。
・滞在時間の長い交流人口が増加し、圏域への高い経済効果が期待できる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td>H29 年度</td><td>H30 年度</td><td>R1 年度</td><td>R2 年度</td><td>R3 年度</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>64,719</td><td>1,108,755
《再掲》</td><td colspan="2">→</td><td></td></tr>
<tr><td>連携中枢
都市の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要な費用を負担する。</td></tr>
<tr><td>連携市町
の役割</td><td colspan="6">・連携して事業を推進する。
・必要に応じて費用を負担する。</td></tr>
</table>

※企業等の会議(Meeting)、企業の行う研修旅行等(Incentive Travel)、団体や学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称。

<table>
<tr><td>事業名
エ-5</td><td colspan="4">博覧会の開催</td><td>連携
市町</td><td>全市町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">本ビジョンに掲げる地域資源の活用や観光資源の創出等による観光地域づくりの取組及び成果を圏域内外に発信するため、令和３年度に、圏域内の各地域を巡ってもらう博覧会を開催する。</td></tr>
<tr><td>事業効果</td><td colspan="6">・圏域のイメージ向上につながる。
・交流人口が増加する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td>H29 年度</td><td>H30 年度</td><td>R1 年度</td><td>R2 年度</td><td>R3 年度</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>30,012</td><td>79,883
《一部再掲》</td><td>→</td><td>→</td><td></td></tr>
<tr><td>連携中枢
都市の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要な費用を負担する。</td></tr>
<tr><td>連携市町
の役割</td><td colspan="6">・連携して事業を推進する。
・必要に応じて費用を負担する。</td></tr>
</table>

オ　その他（圏域全体の経済成長のけん引に係る施策）			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	交流人口	１，３００万人/年間	１，７００万人/年間

事業名 オ-1	圏域情報の発信			連携 市町	全市町
事業概要	各市町の広報紙や山口市、宇部市等の地域情報誌、ＦＭラジオ等を活用して、圏域市町のイベントや、地域資源等の情報発信に取り組む。				
事業効果	・連携市町の情報を連携中枢都市の住民に周知できる。 ・圏域内における交流人口が増加する。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	27,216	22,320	67,900	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

（２）高次の都市機能の集積・強化

基本目標	基準値（平成 26 年）	目標値（令和 3 年）
新山口駅乗車人員 山口宇部空港旅客輸送実績	２６６万２千人/年間 ８７万４千人/年間	現状値より増加

ア　高度な医療サービスの提供体制構築の支援			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	二次、三次救急医療機関数	２３施設	現状維持

事業名 ア-1	高度な医療サービスの提供に向けた連携			連携市町	全市
事業概要	医療機関と県等、さらには市町が連携や情報共有を図り、先進的な医療など、高度な医療サービスが提供されるように、また、これらに携わる人材育成や確保が図られるように、必要な取組を行う。				
事業効果	・高度な医療サービスの提供がされる。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	245,046	410,517	604,157	…………	…………→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

イ　高度な中心拠点の整備・広域的な交通網の強化			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	新山口駅乗車人員 山口宇部空港旅客輸送実績	２６６万２千人/年間 ８７万４千人/年間	現状値より増加

事業名 イ-1	広域交通拠点の活用・機能強化			連携 市町	全市町
事業概要	県の陸の玄関である「JR 新山口駅」や、県の空の玄関である「山口宇部空港」等の広域交通拠点を活用して、各市町の PR イベントの開催、情報発信などを行う。また、JR 新山口駅のターミナル機能の強化、山口宇部空港の国際定期便の増便等の要望をはじめとした利用促進、広域交通拠点における二次交通の充実等に取り組む。さらに、圏域内にある重要港湾の機能強化に向けた要望などを行う。				
事業効果	・各市町の効果的な情報発信の場が増加する。 ・交流人口が増加する。 ・広域交通拠点機能の強化につながる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	1,586,700	761,821	944,663 《一部再掲》	…………	…………→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 イ-2	広域交通ネットワーク機能の強化			連携 市町	全市町
事業概要	「JR 新山口駅」や「山口宇部空港」をはじめとした広域交通拠点と、圏域内とを結ぶ広域交通ネットワーク機能の強化を促進する。国道や地域高規格道路をはじめとした広域幹線道路等について、整備促進や早期事業化の要望を行う。また、スマートインターチェンジの整備等による既存の広域幹線道路網の有効活用や利用促進、次世代交通システムの導入についての調査や検討を行う。				
事業効果	・圏域内の移動時間が短縮される。 ・圏域住民の利便性向上につながる。 ・渋滞緩和による経済損失の防止につながる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	504,774	283,800	440,410	…………	…………→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

ウ　高等教育・研究開発の環境整備			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	圏域内の大学生等の圏域内就職率（県内就職率）	３８．２％	現状値より＋１０％

事業名 ウ-1	大学等との連携			連携市町	全市町
事業概要	圏域内の大学や専修学校等と連携し、地域における産業人材の育成、活動拠点等の設置・運営、圏域内の企業と若者のマッチング、働き方改革、地域課題の解決や地域活性化の取組、大学の講座やイベントの情報発信などを展開する。 また、圏域内の大学や金融機関等の多分野のセクターが連携し、地域における新産業を創出する取組など、地方創生のモデルとなる事業展開を推進する。				
事業効果	・地域産業が必要とする人材が育成される。 ・若者の圏域内への就職や定住が促進される。 ・大学等が有する人的資源や機能等が地域活性化に生かされる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	141,500	67,500	41,102《一部再掲》	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 ウ-2	文化・芸術機能の強化と対流創出			連携市町	全市町
事業概要	圏域内の文化芸術拠点の機能強化を図る。地域、大学などの様々な主体と連携し、地域資源を活用したイベント、教育普及活動の強化、アーティスト等との交流、情報発信などについて取り組む。また、圏域内住民や子どもたちの利用割引やパスポート化等について検討する。				
事業効果	・地域における人材が育成される。 ・圏域内での新たな対流が創出される。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	240,930	240,930	248,126《一部再掲》	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

（３）圏域全体の生活関連機能サービスの向上

基本目標	基準値（平成 26 年）	目標値（令和 3 年）
社会動態	▲８４３人/年間 ※	現状値より減少

※平成 22 年から平成 26 年までの直近５年間の平均値

①生活機能の強化に係る政策分野

ア　地域医療・福祉			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	自立高齢者割合 ※	８５．５６％	現状値より増加

※介護保険の第１号被保険者のうち要介護の認定を受けていない高齢者の割合

事業名 ア－1	地域医療提供体制の確保			連携市町	全市
事業概要	医療機関と県等、さらには各市が連携や情報共有を行い、救急医療体制の確保、地域医療に携わる人材の育成や確保が図られるように、必要な取組や支援を行う。				
事業効果	・地域医療の提供がされる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	76,605	27,200	133,269《一部再掲》	…………	…………→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 ア－2	福祉サービスの充実			連携市町	全市
事業概要	認知症高齢者の徘徊捜索に関する情報共有化や、高齢者や障がい者の移動手段の支援をはじめとした社会参加の促進を図る取組、病児・病後児保育事業の広域利用をはじめとした子育て環境の充実に資する取組、配偶者からの暴力防止対策の取組などを行う。				
事業効果	・行政サービスの向上につながる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	143,434	545,954	660,869	…………	…………→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

イ　教育・文化・スポーツ			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	主な文化・スポーツ施設の利用者数	２，２３３千人	現状値より増加

事業名 イ-1	教育文化施設などの連携				連携 市町	全市町
事業概要	圏域内の公共図書館の利用（貸出、返却等）について、連携の充実を図る。また、文化施設などについて、圏域内住民や子どもたちの利用割引やパスポート化等について検討する。（再掲）					
事業効果	・圏域全体としての公共図書館機能が向上・補完される。 ・圏域内での新たな対流が創出される。					
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	検討	検討	233,069	………………	………………→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。					
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。					

事業名 イ-2	スポーツの振興				連携 市町	全市町
事業概要	スポーツ教室開催をはじめとしたスポーツ活動の機会の充実などを行う。また、大型スポーツイベントの誘致や受入体制を充実する。（再掲）					
事業効果	・交流人口が増加する。 ・人材育成が図られる。					
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	検討	4,100 《再掲》	240,416 《再掲》	………………	………………→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。					
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。					

ウ　地域振興			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	婚姻率（人口千人当たり） 第１次産業就業者数	４．０９％ ３，０３７人	現状値より増加 現状維持

事業名 ウ-1	若者の交流の場づくり			連携 市町	全市町
事業概要	県や企業との連携のもとで、圏域内の地域資源を活用した、圏域の若者の交流の場づくりなどに取り組む。（例：スポーツイベントなどを活用した婚活イベント開催など）				
事業効果	・圏域内の若者の交流や出会いの場が創出される。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	検討	70,000	89,297	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 ウ-2	農林水産業の振興			連携 市町	全市町
事業概要	学校給食などにおける食材や郷土食について、地場産や圏域産の活用を推進するほか、農林水産業の担い手を育成する取組など、農林水産業の振興に取り組む。また、家畜診療所の運営支援などの畜産振興の取組を実施するほか、筍や椎茸をはじめとした特用林産物の振興や有害鳥獣被害対策に資する取組について検討する。				
事業効果	・農林水産業の振興につながる。 ・農作物被害や生活環境被害の低減につながる。				
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	検討	14,660 《再掲》	61,361 《一部再掲》	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

エ　災害対策			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	災害発生から応急、復旧完了までの日数	－	現状よりも短期間

事業名 エ-1	災害対策			連携市町	全市	
事業概要	地域防災力の充実強化に向け、消防団員の育成を推進する。また、消防防災機能の強化に向けた取組を実施する。さらに、大規模災害発生時における圏域内での応急復旧活動に関する相互支援体制の在り方について検討する。また、処理施設のトラブル等による相互支援についても検討する。					
事業効果	・災害等における円滑・迅速な応急復旧などにつながる。					
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	検討	47,668	115,854	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。					
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。					

オ　環境			
重要業績 評価指標(KPI)	指標	基準値 (平成26年)	目標値 (令和3年)
	リサイクル率 家庭や事業所から出たごみの量（資源物を除く）	３１．３９％ ２０７，６６６トン	現状値より増加 現状値より減少

事業名 オ-1	環境保全の推進			連携 市町	全市
事業概要	温室効果ガス削減の普及啓発など、圏域全体の環境保全・循環型社会構築に向けた取組を検討する。また、水源涵養機能の維持向上や生物多様性保全についても検討する。				
事業効果	・環境問題に対する意識の向上につながる。 ・循環型社会、低炭素社会の構築につながる。				
事業費 (千円)	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	3,805	1,000	1,000	………	………→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

②結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア　地域公共交通			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	主な公共交通機関の１日当たり平均利用者数	２１，５２２人	現状値より増加

事業名 ア−1	地域公共交通対策			連携市町	全市町
事業概要	交通ネットワークの利便性向上に向けた取組の実施や地域公共交通の利用促進についての検討を行う。また、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に取り組む。				
事業効果	・圏域住民の利便性向上につながる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	検討	13,418	222,091《一部再掲》	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

イ　圏域内外の住民との交流・移住促進			
重要業績 評価指標（KPI）	指標	基準値 （平成26年）	目標値 （令和3年）
	ＵＪＩターン相談件数	７９８件/年間	１，８００件/年間

事業名 イ-1	移住・定住の促進				連携 市町	全市町
事業概要	圏域の魅力や、移住・定住、ＵＪＩターンに関する情報発信等の機会の充実、移住フェア・セミナー等の共同実施など、移住・定住等の促進を図る。また、地域おこし協力隊のサポート体制の充実を図るための情報共有や合同研修等を推進する。					
事業効果	・定住人口の増加につながる。 ・地域人材の育成や確保につながる。					
事業費 （千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	6,840	88,076 《一部再掲》	100,395 《一部再掲》	→	→	
連携中枢 都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。					
連携市町 の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。					

③圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア　人材育成・圏域マネジメント能力の強化に係る連携			
重要業績評価指標（KPI）	指標	基準値（平成26年）	目標値（令和3年）
	圏域内での共同事業実施数（新規）	―	５事業以上（累計）

事業名 ア-1	次世代の人材育成			連携市町	全市町
事業概要	経済団体における青年部組織等が実施する取組をはじめとした、次世代の人材育成を図る取組を支援する。また、圏域内の人材育成に資する情報発信事業に取り組む。				
事業効果	・圏域の次世代を担う人材育成につながる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	9,137 《一部再掲》	17,470 《一部再掲》	19,479 《一部再掲》	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

事業名 ア-2	圏域内での共同事業等の展開			連携市町	全市
事業概要	クラウド化による基幹系システム及び情報系システムの集約・共同利用の実施、航空写真の共同撮影、消費者行政における情報共有、公共施設の相互利用、水源を同じくする水道事業広域化、消防通信指令業務の共同運用などについて研究する。				
事業効果	・共同化によるコスト削減が期待できる。 ・行政サービスの向上につながる。				
事業費（千円）	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	合計
	10,785	0	350,559 《一部再掲》	→	→	
連携中枢都市の役割	・事業を推進する。 ・必要な費用を負担する。				
連携市町の役割	・連携して事業を推進する。 ・必要に応じて費用を負担する。				

<table>
<tr><td>事業名
ア-3</td><td colspan="4">プロジェクトチーム設置や人材交流等の推進</td><td>連携
市町</td><td>全市町</td></tr>
<tr><td>事業概要</td><td colspan="6">圏域内市町の分野別の職員プロジェクトチームの設置、圏域内の官民人材の交流等の取組を推進する。</td></tr>
<tr><td>事業効果</td><td colspan="6">・圏域の連携強化・情報共有につながる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業費
（千円）</td><td>H29 年度</td><td>H30 年度</td><td>R1 年度</td><td>R2 年度</td><td>R3 年度</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>検討</td><td>70,184
《一部再掲》</td><td>72,903
《一部再掲》</td><td>→</td><td>→</td><td></td></tr>
<tr><td>連携中枢
都市の役割</td><td colspan="6">・事業を推進する。
・必要な費用を負担する。</td></tr>
<tr><td>連携市町
の役割</td><td colspan="6">・連携して事業を推進する。
・必要に応じて費用を負担する。</td></tr>
</table>

資料編

山口県央連携都市圏域推進協議会規約

（名称）

第１条　この会は、山口県央連携都市圏域推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第２条　協議会は、連携中枢都市圏構想の趣旨のもと、山口県央部等における関係市町が、相互に連携や補完を図り、圏域全体の将来にわたる発展と、個性と活力に満ちた圏域の形成を目指していくことを目的とする。

（所掌事務）

第３条　協議会は、次に掲げる事項について協議及び調整する。

（１)山口県央連携都市圏域のビジョンの策定及び推進に関する事項

（２)前号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要な事項

（組織）

第４条　協議会の委員は、圏域を構成する又は構成しようとする市町の長により組織し、別表のとおりとする。

２ 協議会には、オブザーバーを置くことができる。

（会長及び副会長）

第５条　協議会に会長及び副会長各１人を置く。

２　会長は山口市長を、副会長は宇部市長をもって充てる。

３　会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

４　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第６条　協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

２　会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

３　委員は、やむを得ない理由があるときは、その代理人を会議に出席させることができる。

４　会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させ、意見又は説明を求めることができる。

（幹事会）

第７条　協議会の所掌事務に係る事項の検討及び調整を行うため、協議会に幹事会を置く。

２　幹事会の委員は、圏域を構成する又は構成しようとする市町の企画担当課長の職にある者をもって充てる。

３　幹事会の会議は、山口市総合政策部次長が招集し、議長となる。

４　幹事会には、オブザーバーを置くことができる。

（事務局及び庶務）

第８条　協議会の事務局は、山口市総合政策部企画経営課に置く。

２　協議会の庶務は、山口市総合政策部企画経営課及び宇部市政策広報室政策調整課が相互に連絡調整を図り、行うものとする。

（その他）

第９条　この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附　則

この規約は、平成２８年１１月２４日から施行する。

附　則

この規約は、平成３０年４月１日から施行する。

別表（第４条関係）

山口県央連携都市圏域推進協議会　委員名簿

山口市長
宇部市長
萩市長
防府市長
美祢市長
山陽小野田市長
津和野町長

オブザーバー

山口県総合企画部長
島根県地域振興部長

山口県央連携都市圏域ビジョン懇談会規約

（名称及び目的）
第１条　この会は、山口県央連携都市圏域ビジョン懇談会（以下「ビジョン懇談会」という。）と称し、山口県央部等の圏域の民間及び地域の関係者が一体となり、圏域全体の将来にわたる発展と、個性と活力に満ちた圏域の形成を目指していくことを目的とする。

（所掌事務）
第２条　ビジョン懇談会は、前条の目的を達成するため、次の事項について検討を行い、必要な意見及び助言を行うものとする。
（１)山口県央連携都市圏域ビジョンの策定及び推進に関する事項
（２)前号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項

（組織）
第３条　ビジョン懇談会は、次に掲げる者を委員として組織する。
（１)圏域内における各市町の経済団体の代表者
（２)圏域において取り組む施策等に関係する各市町の団体の代表者
（３)前２号に掲げるもののほか、会長が必要と認める者
２　ビジョン懇談会には、オブザーバーを置くことができる。

（会長及び副会長）
第４条　ビジョン懇談会に会長及び副会長各１人を置く。
２　会長及び副会長は、委員の互選によってこれを定める。
３　会長は、会務を総理し、ビジョン懇談会を代表する。
４　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

（任期等）
第５条　委員の任期は、山口県央連携都市圏域ビジョンの計画最終年度の末までとする。ただし、委員が、就任時の団体等の役職を離れた場合は、その後任者が、前任者の残任期間を務めるものとする。
２　委員は、原則として無報酬とする。

（会議）

第６条　ビジョン懇談会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

２　会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

３　委員は、やむを得ない理由があるときは、その代理人を会議に出席させることができる。

４　会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させ、意見又は説明を求めることができる。

（事務局及び庶務）

第７条　ビジョン懇談会の事務局は、山口市総合政策部企画経営課に置く。

２　ビジョン懇談会の庶務は、山口市総合政策部企画経営課及び宇部市政策広報室政策調整課が相互に連絡調整を図り、行うものとする。

（その他）

第８条　この規約に定めるもののほか、ビジョン懇談会の運営に関し必要な事項は、会長がビジョン懇談会に諮って定める。

附　則

この規約は、平成２８年１１月２４日から施行する。

附　則

この規約は、平成３０年４月１日から施行する。